

1. 件名:「日本原燃(株)の設工認申請に係るヒアリング(再処理施設(1-22)及びMOX施設(1-22))」

2. 日時:令和3年4月22日(木) 13時30分~17時15分

3. 場所:原子力規制庁 10階会議室(TV会議により実施)

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

核燃料施設審査部門

(原子力規制部新基準適合性審査チーム)

長谷川安全規制管理官、古作企画調査官、大橋管理官補佐、中川上席安全審査官、津金主任安全審査官、上出安全審査官、河本安全審査官、田尻安全審査官、藤原安全審査官、大岡安全審査専門職、河原崎安全審査専門職、武田安全審査専門職、二平係員

専門検査部門

大東首席原子力専門検査官、館内主任原子力専門検査官

核燃料施設等監視部門

熊谷統括監視指導官、服部上席監視指導官

日本原燃(株)

大久保 理事 再処理事業部副事業部長 他25名

東京電力ホールディングス(株)

サイクル技術グループ チームリーダー 他1名

関西電力(株) 原子力事業本部 原子力燃料部門

原燃計画グループリーダー 他1名

中部電力株式会社 原子燃料サイクル部 サイクル戦略グループ 課長

九州電力株式会社 原子燃料技術グループ

三菱重工業株式会社 原子力セグメント 安全高度化対策推進部

主幹プロジェクト統括 他2名

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. その他

提出資料

- 「アクティブ試験の影響を考慮した使用前事業者検査の実施方針」
- 「設工認申請書（公開版）等に係る非公開（マスキング）箇所について」
- 「使用前事業者検査の実施方針及び設工認申請に係る対応状況(案)」

参考

- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和2年12月24日）
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の認可申請を受理」
https://www.nsr.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000069.html
- ・ 日本原燃株式会社 MOX燃料工場 規制法令及び通達に係る文書（令和2年12月24日）
「日本原燃（株）から再処理事業所 MOX燃料加工施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」
https://www.nsr.go.jp/disclosure/law_new/FAB/180000124.html
- ・ 令和3年4月21日
「日本原燃(株)再処理施設及びMOX施設の設工認申請に関する資料提出」

時間	自動文字起こし結果
0:00:02	原子力規制庁の武田です。
0:00:05	それではただいまから、日本原燃株式会社とのヒアリングを開始します。
0:00:10	本日のヒアリングは4月21日及びファンドと4月22日に受領しました。資料をもとに、事実確認を行うものになります。
0:00:23	まず規制庁側からの出席者ですが、本庁側から審査グループからはタジリオオオカ、ツガネaタケダカワラサキ専門検査からオオヒガシタテウチになります。
0:00:41	ウェブでの参加が、
0:00:45	カワモトニヒラ
0:00:48	石井ナカガワ、カミデフジワラ、コサクになります。
0:00:54	それでは日本原燃のほうから出席者の紹介と、本日の説明の範囲をお願いします。
0:01:04	失礼しました。本庁側から熊谷と服部が各部門から出席しております。
0:01:14	それから日本原燃のほうから出席者の確認と本日の説明。
0:01:19	資料の資料について、御説明範囲を目的が達成目標等を御説明をお願いします。
0:01:29	はい、日本原燃大久保でございます。本日御用意させていただいた資料5件ございまして、検査関係、それから設工認の経営評価、その前に
0:01:42	非公開箇所の資料、それから、設工認の実施状況、あと外部衝撃関係の資料を用意してございます。
0:01:50	説明にあたっては順番に御説明しますが、出席者についてはパートごとに
0:01:57	出席者が変わりますので、パートごとに御説明させていただきたいと思えます。
0:02:02	最初のアクティブ試験の影響を考慮した商売事業者検査の実施方針についての出席者を紹介します。再処理事業部スズキEフジヤN事業者検査化でタカハシクドウ、スギモト、このメンバーで対応させていただきます。
0:02:20	それでは説明させていただきます。
0:02:24	IAEA日本原燃の工藤です。4月20日提出のアクティブ試験の影響を考慮した使用前検査の実施方針の説明をさせていただきます。本件なんですけど、使用前事業者検査の実施方針のうち、
0:02:40	アクティビティー試験運営の影響をによって検査総合検査方法を選定することについて具体化の対応方針等を現状の取り組み検査の見通しを説明するための資料となっております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:57	ではの資料のほう説明させていただきます。まず 1 ページ目のところなんですけど、検査の基本的な考え方ということで、潮間事業者検査の範囲としましては、新設設備改造設備機器設備があります。
0:03:14	これらは通常減産流れといたしまして、政策性つけ短大から完了段階通常をこのような検査の中で進めて参ります。正しいアクティブ試験の影響によって、通常の検査ができない駅がありますので、
0:03:32	検査の方法を検討していくということです。
0:03:36	2 ポツ目なんですけど、検査の方法につきましては、設備の状態、既設新設及びアクティブ試験の施設の特性、これは線量多く、
0:03:52	でっかああにに応じて整理していくという考え方で、2 ページ目なんですけど、この整備の考え方フロー化しております。
0:04:04	経営改造設備、既設設備についてにつきましては、まずアクセス性があるかどうかというのを調査しました。
0:04:15	こうでアクセスがないっていうものにつきましては、セル内機器ですね。あとは経年劣化の影響を過去に実施した検査記録があるかどうか、これらをもとに実検査をするのか、代替検査をするのかということを整備いたします。
0:04:35	実現する実測過去の記録を用いものにつきましては、立ち合い牽制過去の記録を活用するというので、すべて検査が可能であるということを見通しております。
0:04:51	大体検査につきましては、材料寸法につきましては、検査記録アクセス性がないとか、の状況になりますと、図面等を用いてそれぞれの要求事項が満足していることを確認しているということになります。
0:05:08	耐圧漏えい検査につきましては、圧力バウンダリが構成できないに設備につきましては、可能な圧力での漏えい確認、または運転状態の漏えい確認にこのようなものを計画していくということになります。
0:05:26	3 ポツのほうでセル内機器配管等に対する検査の具体化ということで、どのようにこれらの検査方法を選定していくかというところの考え方を示してます。まず使用前検査対象設備に対象につきましては、
0:05:44	第 1 回設工認申請書に添付しました。設工認申請対象リストを用いまして、それぞれを対象にそれぞれ検査方法を定めていくという流れになります。
0:05:58	アクセス性の可否につきましては、これはSERENA2 設備機器、配管等に対する検査の見通しを立てるということで、次 1 のほうに示していますんでは現状はモールの状態が増してアクセス性のほうを調査しております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:18	このフローのほう、3 ページやせません。4 ページになりますが、こちら現場の調査のフローになってまして、検察庁対象応募につきまして益がセル内にあるか、それはアクセスが可能か。
0:06:37	または線量等を踏まえてアクセス可能か。あとはカメラで確認できるか、そういう視点で確認していくということです。につきましては、区分Aにつきましては基本的にセル外にあって、建築検査が可能であると。
0:06:55	多分Bに関しましては、線量を踏まえて、検査の方法を検討していくということになります。懇区分Cにつきましては、記録にもない。そのような機器に対しては、
0:07:10	大体検査を考えていくと、このような整理を進めましてまず 2 ページに戻りますが、現時点での大きいのを区分の割合は、せるぐらいのものを区分Aが約 60%。
0:07:27	区分Bというものが 30 圧雪とできないものはして区分Cということで約 10%医薬ですね、180 機種が区分Cになるという状況掴んで
0:07:46	すいません制約定値ますA区分Cは約 1800 聞きになります。
0:07:53	あと検査の成立性の確認ということで、検査項目の決定につきましては、洋式 8E の整理結果により兄弟決定することにしてますが、検査の実現性の見通しを得るために、主盤検査の受検実績
0:08:12	これらを参考にしながら、新規制の要求事項や設備状態から機器毎の検査方法を選定することにしております。
0:08:21	この中で実施実現さんが負荷のC区分に選定された機器につきましては、大体検査が成立することを確認していくという計画です。図 2 ということで、5 ページになりますが、
0:08:39	これはC区分に分類された綺麗についての概要をになります。これは赤字で示してます。①②っていうところをに着目していただきたいんですけど。
0:08:56	まず①の配管ですね、従来閉じ込め安重の考え方から、1-2 のところは、U 字型のところ閉じ込めが確保されてますんで、運営。
0:09:13	当検査の重要度区分からは、検査の対象がなかったというものです。ただ重大事故対応として使用する設備として申請していますんで、これにつきましては、下の代替検査の実施方法ということで、
0:09:30	材料検査、寸法対するを受けて、検査性世界解決が必要になると。
0:09:37	ただし、これはアクセスできずに、検査かこの資料はもかれてないっていうことは、或いはメーカー記録はないというものにつきましては、これは図面等を用いて材料確認するルートが通行確認する。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:53	運転状態での耐圧漏えいを確認する。据付状態につきましても、施工図面とこういうものを用いて確認するという検査方法を立案します。
0:10:07	②の容器なんですけど、これはグレードの関係で概観で商売事業者検査では、外観検査追加実施せないというところをなんですけど、これが主経路で今回使用する賠償を担ってきますと、
0:10:26	大量寸法耐圧検査が必要になってくると、こういうものにつきましても過去に記録がなかったりした場合は、構造図等を用いて確認することになります。
0:10:42	本分離へ戻っていただきまして、以上によってアクセスNi基については、このような代替検査を立案することで検査が成立するというふうに考えてます。
0:10:57	4 ポツにつきましては設備の健全性確認、これはフローのところを、すみません、2 ページのフローで大体検査も含めてなんですけど経年評価とこをやっていくと。
0:11:14	いうことで、設備から長期間経過した設備については、劣化事象を考慮した保全内容保全実績いい及び不適合でないことの確認をすることにしています。これによって、
0:11:29	検査対象設備が健全に維持されてるっていうことを評価していけます。
0:11:35	2 ポツ目なんですけど、埋込金物につきましては、使用前検査の検査項目ではないんですけど、設備の健全性を確認の観点から、2015 年に発生した埋め込み効果が金物不適幼児法を踏まえて、
0:11:54	不適切な施行後のといった会社と同様な先刻埋まった会社がないっていうことを確認してます。これらを踏まえまして健全性が確保されていることを確認していきたいと思ってます。
0:12:10	5 ポツなんですけど、これらの検討体制につきましては、通算の通り、いいです。
0:12:20	人々が
0:12:22	はい。まず図 3 とか社長トップといたしまして、総括GA 責任者として事業部長実施責任者として副事業部長。先ほど言いましたのを設備の健全性評価として、
0:12:37	埋め込む埋込金物対応応答を設備の健全性評価のグループです。
0:12:46	検査の方法の検討と一緒にいたしましては、品質保証を部の部長筆頭に入シミズ保証部の事業者検査化が検査方針を策定しまして、検査の成立性、これは許認可業務課の設工認チームと、
0:13:06	経営しながら進めるということです。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:08	実際の現場で現場のほうの検査方法の前提で成立性の確認、健全性の確認の方を各施設課の方を実施につきまして、その助勢としまして、各メーカーさん、がいますと、このような体制で調査を進めていきたいと考えてます。
0:13:31	スケジュールのほうなんですけど、対応方針と現状の取り組み、説明ということで、4月27日の審査会合では、このような方針取り組み方針に組み込み状況のほうを説明させていただきまして、
0:13:49	5月に実際の作業結果ですが、規制が内規についての規定検査見直し埋込金物健全費用性評価の状況、これらを説明させていただきたいと考えてます。
0:14:05	資料の説明は以上になります。
0:14:13	規制庁タケダです。ありがとうございました。それでは、ただいまの説明を踏まえまして、規制庁側から確認事項がありましたらお願いいたします。
0:14:30	全部。
0:14:32	いや、
0:14:37	はい。
0:14:38	はい。
0:14:46	それも検査のタテウチです。ちょっとあの、この資料についてまず確認したいんですけども、この資料の位置付けとしてはD棟、使用前事業者検査の実施方針と
0:15:03	に対してどういう位置付けになりますでしょうか。
0:15:13	IAEA日本原燃の工藤です。この資料につきましては、これは共通資料の十一番の使用前事業承継の実証し、必要に応じてそちらのほうに添付し添付していきたいというふうに考えてます。
0:15:30	11番目の添付という形で今考えてる資料だということですね。すいません日本原燃ありがとうございますねとか今、必要に応じてと言いましたけれども、これについては、今の実施方針ですね、明確になってない部分があると思ってるので、
0:15:48	本文の修正及び必要がそれ以外の部分については添付という形ですね答申書のほうに反映していきたいというふうに考えてございます。以上です。
0:16:00	はい、わかりました。そうしたときに、ここに書いてあるものと今現在、
0:16:08	使用前事業者検査の実施方針に書かれてることとで違いがあるとまずいんで、しっかり合わせる形で表現して、今後萎縮表現していただければと思います。例えば、
0:16:24	2ページ目の寸法検査、これの具体的な検査方法というのは、
0:16:32	腐食減肉を想定している機器のところは最小厚さ以上であることだけの検査の方法ではなくて、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:29	5月の大間というのは中旬以降になる。
0:20:33	見込みとなっております。
0:20:55	そうしますと、専門検査のタテウチです。そうしますと、3ページの上を書いてある検査の成立性の確認で、
0:21:08	様式8
0:21:10	を整理して、一つ目の矢羽が終わるのはどのくらいの時期という考えでいればよろしいでしょうか。
0:21:22	日本原燃のフジヤでございます。洋式8につきましては、各申請回地元のですね、整備とあわせて行っていますので、
0:21:34	今第2回第3回っていうのを今後出していく予定になってますけどそれに合わせた形で整理されていくというふうに考えてございます。ただし、当セル内に入っている機器っていうのはもうあらかじめわかっている状況でありますので、
0:21:50	それらはどういう検査になっていくっていうのは、例えば機器設備であれば新規のものはございませんので、機器設備の検査項目っていうのは、新規の様式8で整理しようが、変わらないというふうに考えてございます。それは、
0:22:07	材料検査、寸法検査、耐圧漏えい整備会館といったところについては、皇后様式8でいってもですね。
0:22:16	変わらないと
0:22:18	ただし、どこ行った見方をしなければいけないかと、建設当時と同じような見方ができないものが出てきますのでそれどういった形で見えていくかっていうところさえきちんとまとめれば、我々としては様式8頑張ってる待たなくてですね、すべての検査は、
0:22:33	成立するという事でTn-DLというふうに考えております。
0:22:41	専門家で従いまして様式8と並行して云々っていうよりは、来様式8がですね、総代会検査の内容がきちんと決まっておけば様式後はそれを何げ組み合わせるかということ
0:22:57	引っ張ってくればいいということなのかなというふうに整理しております。以上です。
0:23:03	専門検査のタテウチです。そうしますと、洋式ハッチの完成というより、どう実際にセル内
0:23:13	の式だけでもないのか、とにかく対外検査を行う設備に対して代替検査を行う。
0:23:25	そうですね。
0:23:26	ことが、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:28	になる設備が全部抽出されているのは、この矢羽一つ、一つ目のところはいつ頃なんでしょうか。
0:23:37	チェック
0:23:39	日本原燃ありがとうございます。退会検査の成立成立席が検査項目の整理については、5月の中旬までに行ってしまいたいと思っております、それらの実施方法を合わせて中旬、
0:23:54	本来はヒアリングで御説明させていただきたいと思っております。
0:24:02	専門検査のオオヒガンですけど。
0:24:05	スケジュールの話が出たんですけど、委員長が言われた事業者さんと我々の共通認識を持ってっていうところで、皆さん先にもう分類をしようとしてるんですけど、我々が今懸念してるのは、
0:24:21	その分、大体制制ができない設備って何っていうその分類の仕方をまず設立きっちりと説明してくださいってことなんですけど、例えばアクセス性があるっていうのはどういうことなの。
0:24:33	例えばセル内にあっても見えるものと見えなもののっていうのは何で区別するんですかっていうようなことは今、
0:24:39	単純なクドウで出てますけども、その内容がわかんないんですよ。だからさせる場合にあって基本的には何か4ページに実施実経済かって書いてる基本的についていうのということでもかなりやつじゃ何があるものと、まずそういうのをきっちりと文章化して考え方を示していただきたいんですよ。それから
0:24:58	ボンベ作業に入っていただきたいんです。そうしないと。
0:25:01	先にやられても、その考え方が違うんじゃないかってなったら、
0:25:05	でもぐらいになりますよ、作業。
0:25:08	でやろうとすることがよくちょっと見えないんですけど、最終的に皆さんが第1回設工認の認可までの間に大体検査はどれだけだということ。
0:25:21	確定するわけですよ。その時の確定するための最終的なシートっていうのは、様式8ではないのであれば、どういうシートを作るんだということをやはり明確にもう少しきっちりと書いていただきたいんですが、様式2から例えば改定して何か作業をして作るんだしたら、
0:25:39	そういう話を明確にして、最終的な成果物はこれで事業者検査を実施して、そ代替検査の項目はここでわかりますということが明確になるようなものをまず明示してください、そういう順番で。
0:25:53	選択の方法論をまず我々として認識だと思って。それから大体検査できないものがわかればそれはそれでほとんど代替検査の方法についてもやはり共通認識が要ると思うんですよ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:07	で、それらをどういうシートでまとめるんだっていうことはあらかじめ決まると思 います。
0:26:13	こういう作業を行ったいつまでにこの作業はいつまでにして、どういう成果物が 出るんだっていうような全体工程をして、まず最初に示していただきたい。
0:26:25	ちょっと今回の資料では何か具現化するような見通しとかっていろいろ書いて あるアクセスとかフロー判定フローもあるんですけども、要は今までの実施方 針に書かれている程度の内容で、
0:26:39	基本的にはまだもう少し詳しく聞かないとわからないような状態で書かれてい るので、ここがやっぱり認識となきやいかんという問題でそこをクリアになっ てないと思います。
0:26:49	はい。どうでしょうか。
0:26:57	日本原燃のフジヤでございます。
0:27:00	SERENAいい特高ろうた形でたけれ休暇今そういう形で整理しておりますけ れども、今実際的に見れないというところは我々としては、例えば基礎基盤で すとか、過去に検査受けておりますけれども基礎基盤
0:27:19	あとコンクリート壁の中にある鉄筋の計設置後のコンクリートの性状と、そうい ったところについては、時検査というかアクセプトはコンクリートの整理がちょ と低いまして、そういったものは、直接的に
0:27:34	かかることができないので、今現在、もし追加となって見るのであれば代替検 査になります。ただ、これらについては全部記録がありますので、教育を活用 した検査になろうかというふうなことを考えていると。したがいましてえとセル の中で、
0:27:49	もう以外で何が見れないんですかといったところであるとといった観点で整理 できるかってのはお示していきたくたいと。ただ、オオヒガシさんの方から御指摘 のあったねえと、
0:28:05	入口の整備のところの
0:28:08	そ話ですけども、
0:28:11	ここがですね、どういった形での整理するかってのはまた考えたいと思いま すけれども、
0:28:18	ちょっといきなり我々わかってるていで、中で作った日なんですかね、合意認 識を合わせられるように使って作ったらいいのかってなると今おっしゃられたか って話でいきますと、そういった形になってないと思えますね考えたいと思いま すけれども、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:28:35	あと様式にとか 8 とかっているのはやっぱり設工認を作成する上で 2 から 2 から 7 というふうに整理されてその結果を何で適合性確認するかってのは 8 だというふうに認識してございます。そこで検査項目が 8 万には
0:28:52	キリストは基金が全部縦軸に入ってきてその教務展開というところが入ってくると思いますけれども、8 は、それをどうやって検査で適合性確認するかったところ、
0:29:05	です。したがいまして、これがなくてもですね、大体検査、通常の検査のほかにですねできない場合に代替検査の流れをきちんと整理しておけば、あとは実際の計算的にどうやってやるかっての要領書に展開すると。
0:29:22	そういう流れかなと思ってますので、どういった形で、それをフィックスさせるかっていうと、大体検査の手法という形ですね、キーポートを起こしてですね。
0:29:34	また
0:29:36	何て言いますかねフィックスさせるのかなというふうに思っています。それで後は各作業ごとの工程の件につきましては確かに。うん本日お持ちをお示ししました作業スケジュールですと、あまりその辺の具体性が見えておりませんのももう少し。
0:29:54	細かく展開してですね、といった形で我々は示せるかってところは検討して参りたいと、それは相当に検討して参りたいと思います。ちょっと回答になるからあれですけども、以上です。専門家さんがオオヒガンですけど、前回の審査会合私一旦出せるだけ特定してください。
0:30:13	くださいって話ではなくて、せるっていうのは例えばって試験の影響で、要するに浅部構成メンバーになってるけど、そういうことで、構成のかわってアクセスできないものとそれ以外に上げるべきにその構造物とかのものであつて的なもの、
0:30:28	現状の実施方針の 34 ページのところにも実例があるんですけども、そういうものをもの物を全部考えて整理してくださいという言い方をしているので、今回のように何かせるだけ温部を選んでいけばもういいんだっていうのはちょっと今見方もできるんですけども、そうじゃなくて、
0:30:46	せめてやはりできないものについて、過去にあった検査と同じものができないものについては抽出してくださいということを前回言ってるつもりなんですけど、そこはよろしいでしょうか。
0:30:58	という分野でございます。すいません本日の資料につきましては、やはりアクティブ試験の影響ということにスコープを当てて、その結果として、人が入れないは入れるという観点で大変まとめたという御指摘の通りで今求められます。建設時と同じような検査ができないところ、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:18	どういったものがあるかといったところについては、ちょっと整理をいたしまして、共通認識をとれるようにしたいと思います。まず先ほど申しましたようなコンクリート中に入っているようなものですか、交渉にあつてよく見えないと思うのは、
0:31:34	簡単な例でいきますとそういうのがあると思いますので、そういったことをもつてですね、説明して参りたいと思います。ただそれが検査対象でなければですね、改めてサイドの検査はどういった形になるかっていうところになりますけれども、
0:31:51	(2) やってればそれはもう使えるということも含めてですね御説明していき、まとめていきたいと思います。以上です。
0:32:04	規制庁の古作ですけど、ちょっと今のフジヤさんの説明もちょっとよくわからなくて、
0:32:12	今回はアクティブ試験の影響だけで説明をしようとしたっていうのは、前回の審査会工程の指摘を無視しているっていうことですか。
0:32:23	今回我々が説明を求めていたのは、
0:32:27	委員会での委員長発言だとかを踏まえつつ、前回会合で指摘をしたわけで、その指摘の全体の対応状況を聞くということで話をしているんですけど、何かずれてるんですね。そういったことも含めて全体として、
0:32:44	知的に対してもどう対応するつもりなのかっていうのを今回お聞きしてるんですよ。
0:32:50	勘違いしてませんか。
0:32:52	日本原電フジヤでございます。すいません今コサクさんの指摘のところ、我々今ちょっとせるっていうところにちょっと見てみてですね作ったところありますけれども、前設備、今ピックアップしてですねそれに対してその率検査、
0:33:11	オオハシfrontがちょっとせるってなってますけれども実際に増えるのか見れないのか例えばセルじゃなくても実現さというふうに書いてますけれども、そんな中でも未見れるもの見れないものというのがあっていうのは認識しておりますのでそういった観点で、
0:33:26	まとめていただいて説明がちょっとなかなかつたんですけども今日の資料のですね添付の1にですね縦軸全部そういった設備を並べましてええとですね、ちょっとわかりづらい済み側のほうにですね、
0:33:43	まず過去の検査実績がありますけどその脇にですね
0:33:47	区分を書いております。これでABCということでは技術検査外を入れると、ただし、この中の細かい見解が必要とBはせると言っておりますけども実際は入れるような℃ということで、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:02	全体を網羅する形でまとめ上げたいというふうに考えてございます。すいませんを例示等が全部セルになってですね、きちっと理解してないんじゃないかという指摘に対して、は資料として一度修正して参りたいと思いますすいませんでした。
0:34:22	ちょっと補足ですけど、資料の記載ぶり分の以前にそれぞれについてちゃんとこたえようという雰囲気がないので、
0:34:32	対応として、前回ヒアリングでも設計なんて問題意識を持って社としてしっかりと対応するということが全く見えません。
0:34:51	最初にタテウチからもありましたけど、これまで実施方針としていると聞いてきて、そのときには、
0:34:58	考え方としては全体があったんですけど、その中で、代替検査に入るとか、そういったところの判断フローのところは具体化がまだできてないと。
0:35:09	別途定性的な表現では入ってるんですけどそれが実際どういうものが発展はまるのか、それによってその対象。
0:35:19	必要な項目というのが本当に考えてできるようになるのか、どういう内容かと。
0:35:25	いったことを説明するようになってというのが大枠の指摘だったわけで、
0:35:31	現状、何かまた新たな方針を出されてきたので、
0:35:37	これまでの話とどう繋がってどう具体化されるのは、逆にわからなくなりました。
0:35:42	ということだと思います。
0:35:44	さらに様式 8 位を踏まえてやりますとこれまで行ったのか。
0:35:48	今回になって様式 8 はまだなどで様式 8 ではなく、別途やりますと、
0:35:55	いうことで現段階での実施方針の整理と。
0:36:00	いうことをして見通しを得たいというふうな説明だったと思うんですけど、であればそれをちゃんと示して、
0:36:07	様式 8 月なくてもなぜできるのかということをもとめてもらわないという中が整理できないかなと思ってますんで、添付 1 のところ、先ほど言われたので、懸念としてお伝えしておく。
0:36:23	使用前検査実績としてマルバツで書いてありますけど。
0:36:28	これはあくまで実績でこうだという事実を書いてある今後何をすべきかっていったこととは関係ないということで、
0:36:38	理解をしますけど。
0:36:41	その上でじゃあどういふのが必要かということを求めるまとめ方がいまいよくわからなくてですね。
0:36:49	さらに

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:51	左側に材料検査括弧1号検査、寸法検査第1号検査とか書いてますけど、これが今後やろうとしている検査の内容だというふうに思います。
0:37:06	これは、
0:37:11	材料検査をやってないっていうものに対して記録確認検査となっていったり、そもそも先ほどの実施方針の中には記録確認検査の径が出てこなかったのにここにこうなっているということで、この実施方針のほうではこう書いてあったんですけど。
0:37:29	今回の資料ではそういう話が出てないのに改革っていうことになって全体整合が生じているんですよ。
0:37:38	本店はこの意欲。
0:37:42	入口からちゃんと整理をしてもらわないと、上縁でこんな説明をされたのでは何もわからないです。
0:37:50	以上です。
0:37:56	日本原燃のフジヤでございます。すいません今の御指摘のところを
0:38:02	やっぱり整理できてない、いいところがありました今の最後のところのですね、真ん中のところの記録確認検査したところも、
0:38:12	確かに本文の方と会っておきませんで、ということはお指摘の通りだと思いますんで今までの実施方針ともですね、若干そういうにおける呼び方も抱えてるっていうこともあったりしますので、そこはきちんと修正していきたいと
0:38:29	トッププライオリティだと噴射を上げてというところに関してそれが全部対応できてないんじゃないかということに関しましては、ちょっと我々も指摘がきちつと伝わってないのかなということもあります。
0:38:45	ちょっとそこについては、ほぼ
0:38:48	最初のロジックツリーでございます。クオリティの面ですね、今大綱試算されたコサクさんの方からできないという御指摘でございまして、これについては、今断面では申し訳ございませんというようなあたくし申し上げられないですか。
0:39:05	実際に行くと今日の資料ですね、少しメッシュが粗いといえますか。あと3要求事項がすべて網羅できてないというか、コメントはちょっと重たいコメントだというふうに認識をしております。やはり社内でも実は潮位確認を取って、
0:39:24	実は同じようなコメントをいただいている状況であったんですが、修正が間に合わなかったといったところも周りにちょっと反省事項でございまして、ご指摘踏まえまして、申し訳ございません、今日今日の大間で前回東京ということでございますけども、3階にはないといったところに対応させていただきたいと思っております。申し訳ございませんでした。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:47	規制庁区画です。今鈴木さんのほうから社内でもそういう話があります作業が追いついていないということ等、
0:39:57	であるならば最初にそういうことを言っていたかのですね。
0:40:02	いただくのは大事だと思います。
0:40:05	それがスズキさんが今同席されている役割なんだと思いますし、
0:40:11	さらに言うと、
0:40:14	なぜこのタイミングになってまだそういう状況なのかっていうことも考えておいて欲しいですね。
0:40:23	海溝側はこのタイミングであるということは前からお伝えをしてますし、
0:40:29	それに向けてどういうふうに作業していったら、
0:40:33	求められる状態として対応ができるかと。
0:40:38	いうことをトップマネジメントとしてはよく考えてですね、管理していくということが大事だと思いますので、今後、そういう話にならないように対応をお願いします。餅で社長指揮のもと云々って書いてあるのか。
0:40:54	絵空事ではなく摘出社長にも話をしていることをやっておられるのは、聞いてますけど、やはりお話があったり工事がですね、それにみあったものになるということになって初めて、ちゃんと指揮のもとでやられてるんだと。
0:41:11	ということになりますので、今後よろしくお願いします。以上です。
0:41:17	日本原燃鈴木でございます。
0:41:19	承知いたしました。
0:41:23	規制庁分かれるとっか見られるか、今お話があったように、やっぱ脆弱であるっていうのは、会合ではそれをされて働けるようなイメージでいいですか、それとも何か広い方々にとってよくわからなかったただけなんですけども、今のようなお話っていうの会合でも御説明あると思っておけばいいですか。
0:41:44	日本原燃鈴木でございます。
0:41:46	その認識で結構でございます。
0:41:50	わかりました。はい。それ形状だけです。
0:41:57	専門家さんのオオヒガシですけれども、
0:42:00	今回の資料の3ページの4ポツの設備の健全性確認のところで、
0:42:05	※※からムラノのお話なんですけれども、これは前回経営と県健全性の確認方法について性能の確認方法についてどのようなことをするんだっていうことをちょっときてるんですけども、この文章だと、もう確認済みで今後どうするんだと書いてあるんですけど、これでは回答。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:25	なっていないと思うんで、現在尾根工認埋め込みからものの、この評価っていうものについては、各課のほうからもまだコメントが出て事業者さんは確認済みなんだろうけど、こちらがまだ
0:42:40	規制庁のほうからはコメントを出してるわけであって、それに対して何の反応もなく、今後やりますよと言われてもですね、これも回答にはなっていないと思います。
0:43:02	日本原燃技術の場合でございます。すみません我々これからですねしっかりと説明をさせていただきたいと考えておりますんで、審査会合までにつき会説明資する機会をですね与えていただければ説明したいと考えております。
0:43:25	規制庁コサクですけど審査会合って言われているのは、今度の 27 日のことを言われてますか。
0:43:33	それとも 5 月の会合ですか。
0:43:37	等と我々の
0:43:42	5 月の介護に合わせてですね、5 月の中旬にはですね、今回説明させていただいてその後ですね、審査会合という予定を組ませていただきたいと考えております。
0:44:09	規制庁コサクですけど、なんかいつもその認識が共有できてないような気がしてですね。
0:44:17	こちらから指摘していることというのは一筋縄ではいかない結構重たい指摘だと思ってるんですけど。
0:44:27	そちらはなぜなんか簡単にこの程度回答すりゃいいだろうと引き取っているようで。
0:44:34	今のお話でも 1 回説明すれば終わるだろうって思われているような趣旨があってですね。
0:44:41	その温度差があったまま行くと結局パターン説明のときに指摘を受けてというのでずるずる延びるということにしかないんですけど。
0:44:53	田委員、何か問題だと思っておられるんですかね。
0:45:04	日本原燃の新井でございます。すみません
0:45:10	ちょっと
0:45:13	全体を見渡してですね我々今、品質記録の確認だとかですね、そういうものをですねしている最中ですので、そういうことをですねしっかり整理した上で再度説明させていただきたいというふうに考えており今のスケジュール感を出しております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:45:34	1回で済むとかその簡単に考えているということではなくてですね、しっかりと説明をさせていただくためにですね、少し間をいただきたいというふうに考えております。
0:45:50	規制庁コサクです。今言われた回答は、
0:45:56	設工認で申請項4ヶ月かけてまだこの状況だということと全く一緒でして、
0:46:04	作業中なので作業ができるまでお待ちください。
0:46:08	とって、作業結果を見せたらこんなことじゃないと言われると。
0:46:12	ということと同じなんですよ。
0:46:16	なので今どういう作業内容が必要だと思ってるのかっていう問題意識を聞いたんですけど、回答になってないと。
0:46:24	ということで、これだと多分進まないだろうなと思っています。更には等、資料では、施工会社が
0:46:38	だから不適切な施工を行った会社と同様の施工を行った会社がない。
0:46:45	ということの確認で判断ができているというふうに思っているように書かれていますけど。
0:46:53	本当にそういう判断でいいのかっていうのが、
0:46:56	相当気にはなって掛かん先見の面談のときに言われたと。
0:47:03	ということだと思ってますけど。
0:47:08	その辺りの、どう考えですか。
0:47:15	すみません日本原燃技術課の舟橋と申します。これまで埋込金物に関しましてはコサクさんがおっしゃる通りで2015年にタカハシのものに関しましてこれまで掛かん分収法にご説明をしてきました。
0:47:30	流れといたしましては問題だった施工会社が他にないかどうかという観点で調査をして参ったんですけども、これそれではですね健全性という意味合いでの説明には十分足りていないという認識でございます。
0:47:46	現在我々のほうで見てない範囲も当然ながらございましたのでそれらも回せないとかですねそういったところの埋め込み金物に関して、いかに適切な施工管理で工事が行われたかというところに関しまして、
0:48:03	品質管理に関する書類等をですね、もう一度掘り起こしてですね、それらについて、適切な工事がなされていたのかどうかほかの会社は適切な会社为抓手りなされていたのかどうかというところを今確認をしてですねそれで健全かどうかというところをまず
0:48:23	いえるかどうかだとさらにこれまで我々がやってきた当JA確認行為ですね、例えば外観目視点検をやってきたとか、現物調査もそれにやってきたところでございますので、それらとあわせて

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:39	お示していきたいなどを経済性というお示していきたいと考えてございます。
0:48:49	規制庁コサクです。そういった対応状況を説明するのは本来今回
0:48:56	なんですよ。
0:48:57	それがこの一言で片付けられて地下1階と言われるから困るんですね。
0:49:04	なので
0:49:05	会合までにどれだけできる効果ありませんけど、説明できるようにしていただきたいなと思いますし、かつ埋め込み金物っていうのはあくまで事例として上がっていった話題にしているだけであって、
0:49:21	これだけが特別扱いで整理をすればいいということじゃないですよ。最初の説明でも検査項目ではないですけど、言われましたが、検査前確認の重要な項目なんですよ。
0:49:37	それは埋込金物以外にもいっぱいあるはずで、
0:49:42	それについてどう考えるんだっていうことも含めて考えないと、使用前事業者検査として成り立つための土台がはっきりしないので、そういったこともよく考えてまとめてもらわないと。
0:49:58	トータルとしての判断ができないかなというふうに思ってます。
0:50:03	以上です。
0:50:10	日本原燃古屋でございます。今の最後の御指摘のところをちょっと説明の中で検査対象じゃないというものというところですけども、やはり我々としては、そういったところの指示
0:50:25	大のを設置するところですのでそれがきちんとしてなければいけないっていう認識のもとです。これに限らずですけども不適も設備の不適合があっちはいけないとか、いろいろとですね検査の前に確認すべきものはあるというふうに考えておりますので、そういう認識しっかりした上でですね整理して参りたいと思います。以上です。
0:50:51	規制庁カミデです。ちょっと梅川の件で確認したいんですけど、本件ずっと長引いてやっていて、結果ね一旦報告があった。
0:51:04	一応そちらとしては調査を終わった段階で、
0:51:10	あとはその妥当性みたいなほぼ設置運営していくフェーズなのかなと思ってたんですけど、先ほどのやりとりを聞いてるとまだまだ作業中ですみたいな話でちょっと混乱してるんですけど今どういうステータスなんでしょうか。
0:51:29	はい。日本原燃の中津と申します。これまで我々がやってきた調査というところに関しましては、不適切な施工をした会社がないかどうかという観点で調査をしてきて、一定の結論が出まして、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:45	ほかに現品調査もやってきたところでkAに悪さは適切な施工を行った会社はないとかにはないというところで結論づけておりました。そういった中で、今回ですね、じゃあ埋込金物の健全性確かにその応答現品調査をし、
0:52:05	説明いただけていましたけれども、せる等につきましては当然ながら、はいはいれる場所も高夫場所ではないんですけれども、そういったところに対して、実際のものは見れていないということに関しては本当に健全なのかどうかという観点ではこれまでのメンバーの中での説明では、
0:52:24	申し上げていなかったところもございましたので、それらを
0:52:29	上の確認するためにですね、改めて施行が管理がしっかりなされている会社による施工であるというところで品質記録等々で確認していきたいというふうに考えてございます。以上です。
0:52:43	カミデです。今ほど面談では申し上げてなかったといった後に今、
0:52:50	記録を確認していますというところもよくわかんないんですけど、面談で行ってなかったのは調査していったら、調査はしたけど言ってませんでしたジャッキその3調査してませんでしたということをちゃんと確認してませんでしたということですか。
0:53:05	日本原燃ナースと申します。これまで我々がやってきた調査の観点は、当埋込金物を施行者最後ですね、記録類以浅あの
0:53:18	日その一切社会支社ごとの品質管理ということに着目していたわけではございませんで、埋め込み金物を単体単体で見えていったときの検査記録ですとか、そういったものが残っているか残っていないか残っていないのであれば、
0:53:35	トレンについてはある程度その現品調査で見ると必要があるでしょうということで、各確認をしてきたというところでございますけれども、やはり現品調査できないルート等もございましたので、それらも含めて、施工管理上問題ないかという観点で
0:53:53	そういった観点ではやはり会社ごとの品質管理がしっかりなされているかということで確認しなければなりませんので、そういった観点ではまだそこまで確認していなかったところもございましたので、それらを今確認しているという流れでございます。以上です。
0:54:13	カミデです過去にはそういう除去配るものっていうのはUTPとかいわゆるもつような図なら記録があるかで数は2003年とか、調査もあるのでみたいな話があってもそういう話。
0:54:28	うんたらと思うんですけどそれは改めて確認してるっていうことで、結局調査がまだ終わってないのかなという状況と理解しました。それとは別に

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:54:40	従来からちゃん 2005 年の当初から我々話をしていたのは、施設の全体の埋め込み可の。
0:54:48	の健全性についてちゃんと説明してくださいという話をしていますので、常々説明が施工会社単位のところから始まるんですけども、そうではなくて、きちんと一番根本のですね、こちらの説明書
0:55:08	を求めた項目に対して、ちゃんという状況かということを確認説明するようお願いします。
0:55:18	承知いたしました。日本原電フランスです。承知いたしました。
0:55:30	各科ベースでそういう意味だとどういう記載中なんですけど
0:55:35	本当は本来であれば施設全体の埋込金物も健全性の調査は各終わっていて、その調査の考え方やり方ケース。
0:55:50	その妥当性を説明するページですっていう話を説明してもらうのかなと思ってたんですけど、ちょっと後半は実情が違うようてまじっ実態に合わせて、今全
0:56:03	誰かというところまでできていて、何を使ってやっているのかというのがわかるようにしていただければと思います。
0:56:12	日本原電くださいございます。承知いたしました。
0:56:17	日本人のフジヤでございませけれども、今の埋め込み金物金物の件ですけれども、
0:56:23	ただ使用中きちんと書いていない現状ですね、書いていないということですので、27 日の審査会合の資料においては、きちんと今の現状ですね、記載して御説明できるようにしたいと思います。以上です。
0:56:57	ちょっと今の話でわからなくなったので教えて欲しいんですが、埋め込み金物、これまでの面談の中で外観目視だけじゃなくていろいろとやるようなことが話があったと思うんですけど、その状況っていうのは、
0:57:17	どうなってるその内容をしようが事業者検査としてはどう結果っていうのの整理状況を教えていただけますか。
0:57:46	そう。
0:57:48	日本原燃舟橋でございますし
0:57:54	うんうんと、まずこれまでやってきた活動というところではですね、
0:58:04	牽制現品調査、タテウチサトウというトーク
0:58:09	教育不十分洞道あれ一般共同行が今回あと浮き上がりになった発端でございまして、ガーダーと施工記録等がしっかり向こうされていなかったようなところもございましたので、そういった品質管理で建設健全性を確認できないといったようなものに対しましては一般共同化、
0:58:29	あとは見れるところすべて見たというところでございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:33	その上で、建家のほうに展開したというときにですね、
0:58:40	不適正立坑した会社というのがほかにはないかという観点での現品調査をやってきたという流れでございます。
0:58:48	その中で、また見れない範囲や監視EAL等で見れない範囲に関しまして、品質管理等を含むのしメーカーのしっかり施工した会社であるかどうか。はい。
0:59:04	日本原燃フジヤでございます。すいません今のコサクさんの御質問は黙秘でやったもののほかにもどういった検査をしてきたのか、それを応答事業者検査として扱うのかという質問。
0:59:20	ということによろしいかったです。
0:59:23	規制庁、
0:59:24	補足ですけど、有形だとか赤穂スティックエコーだとか言われてたのはどういう扱いですかということ。
0:59:35	はい。日本原燃のフジヤでございます。UTP今おっしゃられた後、来スティックのところと後はL2においてはこれまでの説明の中ではカメラで見れるものについては見てきたといったそれで健全性の確認をしてきたという説明をしていたかというふうに
0:59:54	記憶しております。それらについては黙秘等含めてですね、全部の健全性であるという評価をした上でですね、使用前事業者検査では検査前ちょっと検討して、その適合品がないと。
1:00:10	きちんと健全だと言ったところを検査前長期確認した上で検査に入りたいというふうに考えております。
1:00:22	以上です。
1:00:25	一応コサクです。言う、誘起なども含めて、
1:00:33	計算前として健全性確認をしておいて、その結果を踏まえて、
1:00:39	検査が入ると。
1:00:41	いうことで理解をしましたが、まあそうだとするとやっぱり健全性確認のやり方が適切かというところを検査で見るということになるので、何をもって適切にやられていると判断するかという観点での説明が必要だと。
1:01:01	いうことで、戻ると、ちゃんとその辺りの考え方整理してください。
1:01:06	ネットということでスツと
1:01:10	埋め込み金物に限らずということも同じようにシェア入れて対応いただければと思います。よろしく申し上げます。
1:01:19	日本原燃藤井でございます。今のところを今お出ししている実施方針ところにつきましては埋込金物ではなくて、設備についてといった形で健全性確認をして記録を残して検査に臨むということを書いておりますけれども、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:01:37	埋め込み金物をに限ってはそういったところがちょっと読めない読めないって いうか、それを含めた形でですね健全性確認をやるというふうなことは、M切 れませんので、こういった形で健全性確認をやる／個を計算した記憶等も活 用しながらですねその変は使え
1:01:54	どうするかっていうところを明確にしてですねいきたいと思います。
1:01:58	以上です。
1:02:05	はい。
1:02:13	専門検査のタテウチです。ちょっとあの確認なんですけども、今現在出されて いる使用前事業者検査の実施方針の中に書いてある検査方法の選定の考え 方っていうフロー。
1:02:31	この中から埋込金物の件についても見えるようになるんでしょうかそれとも 別途違うフローかなんかで位置付けが見えるようになるんでしょうか。
1:02:45	日本原燃のフジヤでございます。すいません、今、検査の個別のフローのどこ ころにはそれが入ってこないとも考えてまして、健全性評価ということで我々今 後投稿しておりますけれども、その中に
1:03:01	入るといふふうに思っております。具体的に言いますと
1:03:08	採決お出ししております。今日通常域っていう主語がありますけれどもその中 に、別紙の2というのがあります。ちょっと前回、今お出ししている。それで すね時処方せんについて、ちょっと手元にあるのはあれですけども、
1:03:25	前、
1:03:27	これ、
1:03:29	こちらは共通11の実施方針で別紙の2で設備の健全性評価と言ったところ を盛り込んでございます。これは他にフロートありませんで、設備オオオカとい った観点で健全性評価を実施していくかと。
1:03:49	だどころがあってそれをつくりますので、それにをを使ってですね対応してい きたいと思っております。
1:03:57	しつこいですがもしがいてましてタテウチ下がりましたような、その検査項目 ごとのフローの中にそれが反映されるか否かっていうことに関しては、それは 反映されないということになります。以上です。
1:04:09	3年
1:04:14	専門家さんタテウチです。すいません。
1:04:18	34ページに書いてあります検査方法の選定の考え方、この中のフローで、
1:04:26	表現できるっていう形で聞いたつもりだったんですけども検査の検査方法の選 定ではなくて、
1:04:34	はい。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:34	日本原燃フジヤでございます。すいません。
1:04:37	34 ページであればですね上段のフローのところ、右側にですね設備の健全性評価と書いておりますので、金物についてはここに含まれてくるという理解で結構でございます。
1:04:51	専門検査のタテウチです。それであればそれが読めるように少し手を入れないと、上から車劣化事象だけしか来る形になってないので、その辺ちょっと見えるような形になればと考えます。
1:05:05	日本原燃のフジヤでございます。そこを考えたいと思います以上です。
1:05:14	規制庁コサクです。せっかくこのページが出たのであれなんですけど。埋込金物の話で言っている。
1:05:23	アクセスできないところをどう対応するかかっていう話については、
1:05:30	この健全性評価の枠だけじゃなくて、左側の検査の方法の選定のところの実検査可能かっていうか、できないといったときに、
1:05:43	大体検索流れていくということ或いはその今日確認警察に流れていくという。
1:05:49	この判断フローと使い方であったり、或いは代替計算方法の検討であったりといったことにも内容としては繋がる扱いをそれぞれ評価なのか、計算の勝手な違いはありますが、内容としては同じように検討していただくということだと思っておりますので、
1:06:06	その点でそごのないようにまとめてください。よろしく申し上げます。
1:06:12	日本原燃藤田でございます。私は今コサクさんおっしゃる通りですね、その現品に対してどういうふうな観点から埋込金物も含めてですね、現品大してといった観点で検査できるかとかそれが対外として何をやるか。
1:06:28	それが遠かったところについては、こういった形で整理していきたいと対応させていただきたいと思っております。以上です。
1:06:44	はい。
1:06:50	専門検査のタテウチです。
1:06:53	ちょっと最後になるかもしれませんが、
1:06:58	実際今日提出された資料っていうのは、
1:07:04	規制庁のほうから指摘している内容の一部という形になるかと思うんですけども、やはり全体がどういうもので、それに対してどのような作業方針でどのように、
1:07:20	全体の工程を組んでて成果物としてはどういうふうなものができるっていうところを、ここの指摘に対してしっかり整理してそれを

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:07:35	最初にお互いに意識合わせをしてからスタートしないと、いろんなところにそのツールをその都度モグウたたくみたいになってしまうとまた手戻りが発生するんでその辺はお互いに認識知識を合わせながら進められる方法。
1:07:53	等をちょっと考えていただければと思うんですけどもいかがでしょうか。
1:08:00	日本原燃、
1:08:02	ありがとうございます。またてさんおっしゃるところその通りだと思いますので、ちょっと認識を合わせるためのですね進め方どう要するにあるかっていったところを相談させていただければと思います。我々としては描い研磨ヒアリングまたはやりんごをによってを
1:08:21	重ねてですね、認識を検査に関するヒアリングを積み重ねまして認識いいそごが出ないように進めたいと思います。その際にはよろしく願いいたします。
1:08:36	専門検査のタテウチですよろしく願いします。
1:08:53	規制庁の武田です。
1:08:57	はい、規制庁側からほかにこの資料からの確認事項がなければ次の資料の確認進みたいと思います。
1:09:07	よろしいでしょうか。
1:09:10	よろしければ次の資料の説明のほうに移らせていただきます。
1:09:16	日本原燃のほう、次の説明資料は、
1:09:19	ブッキングに関する
1:09:22	ていう資料ということでよろしいでしょうか。
1:09:26	はい、日本原燃の久保でございます。それと次の主要設工認申請書等に係る非公開箇所についての資料説明をさせていただきたいと思います。
1:09:37	このサトウの出席者でございますが、社債の事業部再処理計画部のタカシマナガツ、それからMOX事業部でヒヤマ濃縮事業部でナカノヤギハシ、あと核物質管理関係でアオノへ異常のメンバーで対応させていただきます。
1:09:55	はい、では説明に入ります。
1:10:00	日本原燃のナガツでございます。
1:10:02	それではマスキング箇所にかかわらず、資料について御説明したいと思います。
1:10:08	まず資料についてですが、資料につきましては3月5日に御説明した資料に追加した内容として、海外企業の合意を得た再処理施設の海外企業の商業機密に関わる情報のマスキング方法。
1:10:24	及びマスキング方法の具体例について、また提出済みの設工認申請書等について、マスキング修正した資料の提出予定について御説明いたします。
1:10:36	3ページ目の2項、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:10:40	ここに下段のところですが、そこに海外企業の合意を得たマスキング方法ということで、内容を記載してございます。具体的には、次の4ページ目のところになりますが、4ページ目のところに表がございまして、
1:10:56	この五つの項目でございます。文章図は、底面で断面図と、もう一つが図のA系統図、あと四つ目として表、最後にエイズグラフといったような五つに分けて整備して期待してございます。
1:11:13	このマスキング方法はですね、社内ガイドラインに反映してございます。具体的なですね、マスキングの方法は右側の表の右側にですね、アルファベット付しておりますが、その内容は添付2に示す通りになってございますので、そちらについて御説明いたします。
1:11:30	12ページ目を開いていただきますと、
1:11:35	海外企業の情報というところで、
1:11:38	12ページ目がこの案ということで文章のマスキングの具体例でございまして。こちらは前回3月5日に御説明した資料等を似たような構成にしておりますが青枠が現在提出している公開版のマスキング範囲になります。
1:11:56	今般海外企業の合意を得た内容が黒で示しております箇所になります。これでいきますと、例えば第何票に何々を示すといったようなところですか、文章の項目ですね、そういったところが公開できる箇所ということになります。
1:12:15	次に13ページ目になりますが、こちらがAB-one図面ということになります。こちらについては、安全冷却水の冷却塔の概要図になりますが、現在提出している公開版のマスキング範囲は、全体をマスキングしてございましたが、
1:12:32	今黒で示してございます。公開できない箇所は平面図をし、
1:12:39	正面図、平面図、側面といったような形で退去を出してそれぞれ三つをマスキングというふうな条件状態。
1:12:48	何してございます。
1:12:50	14ページ目が、こちらの方が右下に溶解設備の系統と記載してございます。こちらはですね、今現在の設工認を申請しているものではなくて、過去の認可をいただいております設工認申請書におけるマスキング範囲、これを一つの例として、
1:13:09	当時は青枠で書いてございまして通り定期すべて非公開でございましたが、こちらは商業機密の観点から公開できない課長タイト渡しますが、ほか図面は全部すべて次ということで対応させていただきます。
1:13:25	次、15ページですが、米のは、こちらが表になります。こちらは現在、申請しております。安全冷却水の延焼表になりますけども、当初青枠のすべてをマスキングしてございましたが、黒塗りしてございます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:13:42	場所についてのみマスクングをして表題等は出すといった形で食べさせていただきます。次に 16 ページでございますが、こちらが
1:13:54	bの点、こちらの表になります。こちら安全冷却等に係るもので、安全冷却水系冷却等に関わるものですが、こちら現在申請しているものはマスクングされてございましたが、このようにしてございます。表の中の具体的な数値と、こちらについて、
1:14:12	マスクングという形で書かさせていただきます。
1:14:15	17 ページにつきましては、こちらが 0-3、また同じく表でございますが、先ほどとちょっと違う部分でいきますと、例えば表の下の(3)とか支持架構とか記載がございますが、この部材のところに先方と入っているところがございまして、そういったところはスズキ。
1:14:35	ということで全体のあやを全体の松金を一部修正した形になります。あと 18 ページがですね、欧米の 4 ということで、こちら表になります。こちらはですね、保安規定のほうから抜粋した内容でございますが、青枠で示している内容はですね、公開。
1:14:53	出番のマスクング範囲とこちらはですね景気すべてが評価になってございまして、今回考え企業との合意を得た内容としてですね、インターロックの名称、こういったところは、公開できるということでクドウで
1:15:08	サカモリ末義務ということで書かさせていただきますと、あと 19 ページ目はこれはいいのワーキングでグラフになります。こちら今現在訂正している申請書の点けが入ってございまして、こちらはですね全体こちらマスクングしてございましたが、
1:15:25	現場のですね、縦軸横軸の名称凡例は、出すという形で少なからせさせていただきます。最後 20 ページになります、こちらがちゅグラフということでございます。こちらについてもですね過去の設工認申請書ということで、下にタイトル記載してございまして溶解槽の解析結果と
1:15:45	いうところで当初、当時、こちら提示すべて非公開でございましたが、こちらですね、黒塗りの部分だけをまず検査していただきましてということで、今後の例として記載してございまして。以上が海外企業の
1:16:01	商業機密に関わるマスクングの具体でございまして。本文に戻らせていただきまして、
1:16:10	3 ページ目です。すいません 4 ページ目です、下のほうの 3 ポツのところでございます。今後の対応について記載してございまして。過去に提出したですね申請書類を審査書類のマスクング箇所へこちら

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:16:25	ついてはですね、改めてマスクング対象マスクング方確認しまして、修正作業を行ってございます。修正を実施した設備の設工認申請書等の資料はですね、4月27日を目標に再提出をいたします。
1:16:41	なお、今回修正作業をしている中ではマスクング方法、こちらの修正だけではなく、マスクング対象のですね、不備に対する修正も行ってございます。したがいまして、マスクングの範囲として見ると、地区称するだけでなく、一部は追加させてる箇所もでございます。
1:16:59	今後はですね、当社として公開制限情報としてマスクングすべき箇所、範囲が過剰になったり、本来マスクングすべき内容が抜けて落ちたりすることのないよう適切に対応して参ります。
1:17:14	説明は以上となります。
1:17:18	はい、ありがとうございます。
1:17:20	ただいまの説明を受けまして、規制庁側から確認事項があればお願いします。
1:17:28	規制庁の田尻です。これはマスクングが増えるような仮定の話があったんですけど、とりあえずそれを企業情報とかで厳しいとかそっち系ではないと思ってよろしいですか。
1:17:45	日本原燃のナガツです。マスクングが増える箇所という部分。
1:17:50	これは我々で考えている核不拡散、もしくは商業機密に関わる内容でございます。規制庁田尻です言っている趣旨は何かっていうと前者だとするとすぐに対応しなければいけない可能性があると思っていまして、位置付けが違うと思うんですよ。
1:18:08	何で確認しているだけなんですけど。
1:18:14	公社の方に本県のナガツ。
1:18:18	日本原燃の何かということになってすいません説明に間違いがございまして、各傘に関わる情報でございます。
1:18:26	規制庁谷です。等々では速やかにマスクングしなければいけないという話であれば何か、それは別途早く言っていただいたほうが良いような気もするのでそこはすみませんまたご連絡をください。
1:18:41	日本原燃の赤津です。承知いたしました。
1:18:46	静聴カワラサキでちょっと資料で、念のための確認なんですけど、2ポツの(1)と(2)っていうのがあって、バックは多分全体論的なところを言っていて、今回括弧に追記されたのかなと思うんですけど。
1:19:02	(2)のところで例えば文章で何バックするのかっていったところは、
1:19:08	(1)の場合は、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:19:11	段落じゃなくて、数値とかをマスキングしますよと書いてあって、(2)に行くと。
1:19:17	概要説明とか項目タイトルとかまあある意味その例示的なところだけ書かれてるんですけど、マニュアルで社内のガイドラインとしては一応一体のものとして作成していて、(2)で海外の情報については特にこういった場所を例示しているっていう、そういう理解でいいですよ。
1:19:41	日本原燃のナガツです。おっしゃる通りでございます。はい、わかりました。
1:19:46	規制庁川崎ですけども、だとするとなんか今(1)のところだけに、今後の最終確認を実施するっていうのが書かれていて、んですけど括弧にも、基本的な対応としては一緒っていうふうに理解すればいいですよ。
1:20:03	日本原燃ナガツ一緒でございます。はい。
1:20:06	規制庁川崎です。わかりました。ちょっともう1点確認なんですけど、3ポツのところまで今後出される資料のうち設工認の審査関係資料っていうのがあるんですけど、これは具体的に言うと、どこまでの範囲が含まれるものなのかっていうのを説明いただけますか。
1:20:25	はい、日本原燃のナガツです。設工認申請書をそのものについては足並みをそろえて策。
1:20:33	設工認認定審査関係資料につきましては、設工認申請そのものを申請した住人昨年の12月24日、それ以降に関わる審査関係資料についてすべて過去のものを含めて修正してお出しするという事で考えてございます。
1:20:49	規制庁川崎です。だから例えばヒアリングでその場で使っただけの資料とかも含めて全部やられるという理解でいいですかね。
1:21:00	日本原燃ナガツでございますはい、かなり特に再処理関係につきましてはですね設工認申請書をのですね日ごとのデータが多数ございまして、そちらについても整理してですね日単位でお出しすることで考えてございます。
1:21:16	規制庁カワラサキですとかありましたちょっと多分事務局同士で結構かと思うんですけど、ちょっと全体像としてどういったファイルをどのぐらいの物量差しかないのかっていうのをちょっとあらかじめ教えていただいた上で、ちょっと実際の提出に移っていただくようお願いいたします。以上です。
1:21:37	日本原燃の小疇です。承知いたしました対応いたします。
1:21:50	規制庁コサクです。
1:21:54	要約というか、ある程度そのどういう内容を資料としてまとめられているのかっていうのをわかりつつ、
1:22:04	開示制限がかかるところはしっかりと

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:22:07	抑えていくということでまとめていただけたかと思しますので、最後為替からあったように、4ヶ月経っていて、それなりの量の資料になっているので、また作業ミスのないように、
1:22:23	着実に対応していただければと。
1:22:27	いうふうに思いますK以上です。
1:22:31	日本原燃ナガツですね、しっかりと抜けのないように対応する対応いたします。ありがとうございます。
1:22:41	規制庁カミデです。説明いただいた内容のほかになんかちょっと、これまでヒアリング等でコメント設計という視点で一つ抜けているかなと思う場合の、なるべく不要な非開示情報を資料に記載しないようにということを
1:22:59	伝えていまして、
1:23:03	例えばですね、今日の資料の15ページなんかだと喫緊名称、安全冷却水系冷却塔とあって、その下に、
1:23:15	マスキング箇所があるんですけども、これ自体はあれなんですけどこれが添付書類のですね、耐震計算書のほうに行くと、完全冷却水冷却塔の地震応答を計算する必要って書いてるものもあればね
1:23:34	マスキングの部分が表したいというふうに含まれているものもあってですね、まずそれがまちまちなんですけど、まず臨空つきの表紙にしちゃっていると。それに関する補足説明資料も、
1:23:51	それを、その関係の補足説明資料ですというところにはまたマスキングをしなきゃいけないという作業、作業が増えてきてんばそちらの手間もこちらも事務的に面倒だということもあるので基本的にその辺効率的にできるように、
1:24:10	資料のつくり方へ
1:24:14	情報の示し方もちょっとあわせて見直していただければと思います。
1:24:23	日本原燃のナガツでございます。その辺につきましてしっかりと社内で調整していきたいと思います。
1:24:35	いや、
1:24:37	規制庁コサクですね、のためですけど、今お話のあったこの説明書添付書類とかっていうことの関係。
1:24:47	いうと類型化をされて、ある程度一般論として求められてくると思うんですけど、その際には中にその会解情報が含まれるものであっても、
1:25:03	設計。
1:25:06	その評価方針とかは国内での対応ということで開示されるけど、具体的にその計算条件なり、
1:25:15	計算結果っていうのは今日示されたようにしかいつになると。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:25:20	いう理解でいいですかね。
1:25:23	類型化した結果、それに引っ張られて国内にも見えなくなるっていうのはよくないの、
1:25:31	そのあたりどうなった。
1:25:33	出るか。
1:25:34	御説明いただければ。
1:25:39	日本原燃ナガツでございます。今回の説明の中ちょっと国外の機器、
1:25:44	いや、商業機密等を改めて御説明いたしませんでした。資料によっては科医国内の商業機密のものを海外の商業機密が混在するものもある、あり得るかと思っておりますので、そういったときにつきましてはですね、我々も今社内のガイドラインを制定して、しっかりとですね見て対応していくということになるのかなと思っております。
1:26:07	日本原燃の久保でございましたの少し補足させていただきます。今コサクさんの御指摘いただいた部分はぼこのままマスクング対応と言うよりは、設工認申請書の書き方ですとか、補足説明資料も含めてですね、
1:26:23	なるべくマスクングのないもので、一般論を書いてなるべく開示情報で説明できるようにという趣旨だと受けとめましたので、それはマスクングというよりは、設工認申請書の作成要領ですとか、或いは社内のガイドラインとか、そういったものに反映してそもそもマスクング情報を
1:26:42	なるべく使わないで説明ができるようにという趣旨で社内ちょっと展開したいと思っておりますので、今後対応していきたいと思っております。
1:26:53	規制庁腐っ定数よろしくお願ひします。今日の資料と4ページの最初のところですね、文章として、個別設備機器に係る設計方針評価方針、評価方法
1:27:08	というのが非公開だっとなっていて、確かに当該個別のっていう意味であればそうかなと思うものの
1:27:17	一般っていう意味だと違うかなというところがあるので、言われるようにちゃんと仕分けをして、トータルとしては説明が見えるようにということでその上で、具体的なところは非公開にしていくと。
1:27:31	いうのがうまくできるように作っていただければと思ひます。そういったところは、今後、停止中いただく資料の中で、ここの部分はこういう形でいえるようにしてくださいだとかですねという話ができればと思ひますので、
1:27:48	もうその意識を持って対応いただければ結構です。よろしくお願ひします。
1:27:54	2番目の行でございます承知しました。
1:28:08	規制庁タケダです。本件に関しましてその他確認事項ございますでしょうか。
1:28:17	規制庁オオオカです。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:28:20	通しの4ページの乾燥するところで、対象施設管理の終わって入っていないんですけど、保安規定は廃棄物管理の方法については対象ないということなんですか。
1:28:37	日本原燃の永田です。廃棄物含めでは最近の保安規定は対象なしです。なしのため記載してございません。はい、わかりました。
1:28:51	その他確認事項ございますでしょうか。
1:28:57	よろしいでしょうか。
1:28:59	それでは次の域内のほうに進みたいと思います。
1:29:07	あと、
1:29:08	次の説明資料は何になるでしょうか。
1:29:14	はい、2番目の行でございます。次の説明資料は介護も経営のパワーポイントの資料で今日まで事業者検査の実施方針及び設工認申請に係る対応状況という資料を御説明したいと思います。
1:29:28	こちらの出席者ですけれども、その次の外部衝撃関係のメンバーも一緒に対応させていただきたいと思いますので、対応さ電柱紹介させていただきますとなる再処理事業部でございます。ムラノオオクボ
1:29:44	藤野、それからそれ以下業務関係でマツオカ田中田村タナカ
1:29:54	あとMOX事業部、イシハラタニグチでございます。それから外部衝撃関係ですけれども、新規の設計部エビナ、オオハシフルカワ、あと設備担当としてハラダメキ様かサトウ。
1:30:11	技術課のサカモリ、それから、本日はですね。竜巻防護ネットの設計メーカーである三菱重工もエーツの人間も透析医出席させていただきたいと思います。出席者はサトウハラダって決めてございます。
1:30:27	以上で対応させていただきます。それでは各ポイントの資料、御説明させていただきます。規制庁の田尻ですね、ちょっと始められないとって確認したいことがあるんですけど、先ほど使用前の話だとリポートか何かで説明をされたと思うんですけど、今からパートで説明される内容っていうのはそれは違うものと思えばいいですか。
1:30:48	日本原燃の久保でございます。ただポイントの中に入っている商売事業者関係の資料につきましては冒頭の証明事業者検査関係の資料で御説明させていただいた資料をパワーポイントの形にして入れ込んでございますので、
1:31:04	検査関係の部分については説明は省略させていただきたいと思っております。規制庁田尻ですねやっぱそういうことですよ。で、その上でちょっと先にお聞きしとくんですけど、これらの外部事象の話とかがあると思うんですけど、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	ロジックペーパーには書いてあるけど、パワポには書いてないみたいのがこっちも聞いたりするんですけど。
1:31:22	その辺りっていうのはどちらで何を説明するとかで決まっているものですか。要はパークにこのあと盛り込む予定の暫定版がパークできているだけなのか、それとも介護で説明するつもりないんですっていう意味になるかはちょっとまだわかっていなくて、
1:31:38	はい、日本原燃エビナです。パワーポイントはですね、暫定版になっておりました。ロジックペーパーで説明した内容をアポのほうにタナカの介護までには反映するような形で考えてございます。
1:31:56	規制庁たりですということは撮れるパワポの説明があるみたいですけど、パワポの説明って何か聞くというよりは、ロジックファンの説明が今からあるんでいいですか。要はパートの説明をされると竜巻とこだと僕の説明が中途半端にしかないとかなんかいろいろつくらなきゃいけないんですけど。
1:32:15	そういったところは直す予定なんですっていうんだったら何かパートの説明を受ける意味が今ちょっとよくわかんないんですけど。
1:32:22	その上でオオクボでございます。介護資料というかこのパワポ資料はですね、外部衝撃の手前のところまで説明させていただいて、外部衝撃関係のパワポの資料はちょっと一旦置いといてですね、炉注ペーパーを含めて、中身の議論先にさせていただいて、それを
1:32:41	あの会合資料に反映するといった形で進めさせていただきたいと
1:32:47	いますが、よろしいでしょうか。
1:32:49	規制庁田尻です。なぜ今から説明があるのは、共通事項部分の説明があるということで理解しました。お願いします。
1:33:01	日本原燃の藤野でございます。今お話ありましたように卒論中心に説明させていただきますと、ちょっとまだ社内でも午前中ちょっと議論があつて下がり基調の部分がありますが、現状取りまとまっている部分、報告させていただきます。
1:33:16	まず2ページ目についていただきまして、当日ですね、まず本日の説明内容。それから全体の論点に
1:33:24	完成説明等々ですね、ここを説明してから潮間事業者検査の実施方針ですね、これは
1:33:31	どっかよいということでこれ個別に切り出して今説明することを考えております。その後設工認申請に係る対応状況ということで、共通部分、それから外部衝撃による損傷の防止という内容で御説明したいというふうに考えております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:33:49	それで3ページ目が説明の内容になってございまして、トピックスといたしまして再最後に書いてある読みヒヤマ事業者検査とあと設工認の進捗状況ですね、こちらを重点的に説明するというような内容を今記載してございます。
1:34:04	それから4ページ目以降ですね、論点に対する説明状況ということで、今週月曜日に説明している内容とかぶる部分もありますが、共通部分中心ですね、検討が完了している内容。それから検討中の部分ですね、それからその見通しといったものを記載させていただいて、
1:34:22	今後どうしていくかというようなところを記載してあります。共通部分といたしましては、規制庁の経過にありますように申請対象設備それから分割申請計画、そういったところを中心に説明したいと考えております。それから、5ページの6ページ目ですが、こちらは当日、特に説明はないんですけれども、
1:34:41	耐震関係ですね、建物構築物と来耐震関係の論点、それから今後の見通しですね、本当に5月中に説明を予定しているものを記載してございます。
1:34:52	7ページ目があって最後の説明あります外部衝撃関係ですね、このうちBR意識等の説明は透磁率させていただくことを今考えておりまして、法務ネットの構造もですね、そういったことを今考えております。
1:35:07	8ページ目からが潮間事業者の検査の実施方針でこちらはですね先ほど話したように、中身ちょっとブラッシュアップして
1:35:16	本日の指摘事項も踏まえた上で中身の方は入れ替えたいというふうに考えてございます。
1:35:22	それから19ページ、19ページ目からは全般事項ということで設工認の鎮静除去する設計に係る対応状態ということで、21ページ目からの共通事項の申請対象設備の明確化と分割申請計画の考え方はですね。
1:35:39	これ規制委員会ペーパーの大きく
1:35:42	やられた部分でもございまして、この辺りですね、現状今週の月曜日、共通関係の資料御説明してございますが、整理すべき事項今体系的に整理している最中ではございますが、今も状況ですね、そういったことをやっているかということを中心にして説明したいというふうに考えております。
1:36:03	それで22ページ目ですね。
1:36:06	こちらはですね1ポツから6ポツちょっと細かい内容は割愛させていただきますが、月曜日の資料にもありましたように、法令を軸としてどういった対応するかというようなこと、それからその最終的なアウトプットになっていくものはどのてるかというところを文字で記載してございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:36:23	それを体系的に図で表したものが 23 ページ目になってございまして、最終的なアウトプットとしては、共通 05 の分割申請計画、それから 08 番の第 1 回の申請、第 1 回申請の申請書の構成ですね。
1:36:40	それから、最終的にはですね、共通 09 の申請対象設備の選定ですね、これ出戻りがあるかもしれないので破線でちょっと共通で 6 なんかに戻していますが、このあたりちょっと
1:36:52	考えて今や事象書いてございまして。それからもうちょっと午前中回さないでも指摘があったんですけど、あったんです 09 から共通出るように入っていく流れもありますので、この辺りは少し見直して再度提出させていただきたいというふうに考えてございまして。
1:37:09	それから 24 ページ目からの 3 ページですね、こちらがですね、全般事項と書いてございまして具体的にこの共通の資料整理していくにあたって、どんなことをしているかという今のステータスを書かせていただきます。
1:37:24	今の設工認にあたって整理すべき事項と書いてございまして、具体的な対応事項としてどんなことをやってるかという記載に沿って見直しをさせていただきまして、24 ページ目で基本設計方針資料表添付書類、こういったもので今どういう対応しているかと。
1:37:39	それから 25 ページ目で理系かですね、まだ 1 回では耐震と外部衝撃なわけなんですけど第 2 回に向けてこんなことをしていくかというようなところを記載させていただきまして、それから 26 ページ目、こちらは複数の申請書に跨って
1:37:56	技術基準適合性を説明する必要があるものですね、こちら月曜日に説明していただいた 7 説明させていただいた内容を記載してございまして。私もこれら 3 ページの微小パート事故踏まえまして、疼痛 05 の分割申請計画、それから影響と 08 の第 1 回の申請書の申請者の構成につなげて、
1:38:16	1 回というふうに考えてございまして。ちょっと日本語がまだもしっかりかけてない部分があるんですけど、このブラッシュアップしたいと考えております。それから最終的にはですね、この分割申請計画は、設備選定の結果をもとにですね、設備単位での成立性、こういったものを確認したいということを今記載したいというふうに考えてございまして。
1:38:36	共通部分に関する説明は以上になります。低角衝撃につきましては後程エビナ Plan 説明ありますので割愛させていただきます。以上になります。
1:38:50	規制庁の武田です。ありがとうございます。
1:38:53	それでは本件につきまして規制庁側から確認事項ありましたらお願いします。
1:39:06	規制庁コサクです。
1:39:10	えーとですね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:39:12	これ、
1:39:14	初めの
1:39:16	訂、
1:39:21	3 ページマツオカお話すると。
1:39:25	今回大きく分けると四つあって、全体の進捗なり対応状況っていうのを説明をするというか、あと使用前事業者検査、
1:39:40	修正計画、説明した一定の注水いただく事項を竜巻と。
1:39:46	ということだと思うんですけど、その点で、
1:39:52	最後のレ点。
1:39:57	で見ると、
1:39:59	この順番ばですね、最初に事業者検査、そのあとに状況をステータス
1:40:06	全般事項。
1:40:08	外部消費っていうふうになっちゃってって資料の構成と違っているので、
1:40:13	ちょっとそこは直しておいていただきたいな。
1:40:16	思いますけどいかがですか。
1:40:21	今までのフジヤです。了解いたしました決定いたします。
1:40:26	ちなみに説明の順番はそういう理解でいるっていうことでいいですよ。
1:40:32	出らんファイアの社内でも学研の藤野ですけども、社内でそのように調整して検査から流して、共通事項解消みたいな形で流そうということで決めました。
1:40:44	さっきの検査を先にという心とか何かありますか。
1:40:51	やっぱり全体の通達行った後に事業だけか。日本原燃の淵野ですけども、全体のステータス行ってそのあとですねやっぱり
1:41:02	最重要と今言われている商売事業者検査における時間を割いて説明したいということが社内の考えてございます。
1:41:12	規制庁コサクです。わかりました。そちらの考えはわかりました。ちょっと議事の進め方っていうのは今後こちらの中でも検討してお伝えをしたいと思いますけど、そちらの移行ということを確認させていただきました。
1:41:28	ちょっと
1:41:31	今の話で言って、
1:41:33	そうですね。先ほどの検索やりとりっていうのはちょっと不十分だったので、その心意気に合った説明をしてもらえればと思います。その上でその次、
1:41:47	全体のステータス数を示すということなんです。
1:41:53	4 ページから 7 ページの資料っていうのが、前回のヒアリングでこの整理で本当にいくのかよくわからんという話をしたそのもののような感じになって、こ

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	れでちゃんと聞けるのかなっていうのが疑問なんですけど、その点はどうお考えになっているんでしょうか。
1:42:22	日本原燃の渚野です。そう。今のコサクさんの指摘も踏まえて前回のヒアリングの内容をちょっと確認してもう少し記載を見直すべきところは見直したいというふうに思います。
1:42:40	規制庁コサクですけど、端的に言うと、検討完了検討中で分けて意味がわからないですよ。我々は検討完了って書いてあるところもすべて疑義を持っているということなんですけど。
1:42:54	そこはどういう認識で榎尾専務つもりなのかっていうこととかあとはその中でもですね、4月19日にヒアリングって書いてあるのも審査会合でヒアリングで説明してるのもいいでしょうみたいに見えるのか、なんでこんな形でよくわかんない。
1:43:13	これ、
1:43:15	どうするつもりなんですかね。
1:43:19	はい。
1:43:20	日本原燃のフジヤですね、ちょっとヒアリングの記載はちょっと見直しさせていただくと検討完了という意味合いではこちらから1度でも説明しているようなもので一度説明しているのも検討中というのなものはこれから
1:43:37	資料含めてそちらにお出しするものというような位置付けてちょっと仕分けさせていただきます。一方で
1:43:46	最初に冒頭をコメントいただいたように、同じように一律で書くということも最初検討していたので、ちょっとそちら申す視野に入れつつ、記載のほうは修正させていただきます。ヒヤマの項でございますすみません少し補足させていただきます。この健康管理というのはあくまで日本原燃と、
1:44:06	検討が終わった後であの会合で報告させていただきたいというような趣旨で検討完了ということだと思っていて、ヒアリングを含めて、合意を得たというつもりで検討完了という生徒って二つやないけど、それは重々設置の聞いているんですけど。
1:44:24	それを整理した後に意味がどこだけありますかということで、そういう意味ですね、完了っていうところで、前年度詰めが甘い急に指摘しなきゃいけないんですけど。
1:44:36	前回の会合の最後に部長からも全体を整理をロジックとしてまとめた中で検討中のものをこういふところを検討してますって言うてくれればいいと。
1:44:48	いう関係で言えば、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:44:50	両方のやつをまとめてこういうふうな体系でということがそのロジックに当たって
1:44:57	そのうちのどの部分は説明します。これは今後こういうことを詰めてから説明したいと思いますっていうのをただ言えればいいだけなんですよ。
1:45:08	どうしても完了したものだから説明しますっていうと、手戻りが発生したりっていうことで部長のコメントとも合わなくなったんですね、そういうのをよく考えてまとめてくださっていうことです。
1:45:22	日本原燃の項でございます。はい。この資料の記載ぶりというか表現含めてちょっと再検討させていただきます。
1:45:40	規制庁コサクですので、／直していただくとすると、あんまりここの記載内容はあまり詰めてもしょうがないんですけど。
1:45:54	一つ目と言えば、プール水冷却系を例に検証って書いてるよとは、
1:46:00	前回ヒアリング資料定常あったものを根本的にもうちょっと考え直すということで、難しい戻ってる内容で今日補足説明も出てきていないので、
1:46:12	ちょっと不整合があります。そういったところを踏まえて、内容としてもちょっと場所について必要なと。
1:46:21	思ってますけど、
1:46:25	通しましょう。ここ、そういうのをお話ししたほうがいいのか。
1:46:29	まさにそういう観点で現場これ今検討中で直しているところなのかっていうのはどう考えればいいんですか。
1:46:38	日本原燃松岡です。出ず、
1:46:43	それはもちろん、今の趣旨で策定として範囲をいたします。今指摘のありました点、ご指摘の通りですので、ここを現状のステータスは今後何を行うかといった形の書き換えに変わりますが、その中でしっかり、今後、この分については、
1:47:03	も含めて、こういった説明をこれからしていく予定としたことを記述いたします。以上です。
1:47:15	規制庁憶測ですわかりました。あんまり細かくは言いませんけど、ざっと気になったところだけお伝えしとくと。
1:47:24	③は、今日ヒアリング
1:47:28	と書いたやつを書き変わるんですけど、これ書いてある内容も別に合意もできてないしは改めて持たせ、説明をするタイミングが後のほうに来るということだと思いますので、
1:47:42	その視点で整理を全体していただければと思います。
1:47:47	耐震のほうもですね、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:47:52	検討完了。
1:47:54	となっているところで、まだ設備名がし、
1:47:57	必要ということの部分がちょっと読みづらいんで、多分これは真ん中に説明の状況が書いてないということはそこも含めて説明予定だというすごいと思えないので、
1:48:12	先ほどね、言ったように今後は変わってくれば、
1:48:16	懸念が取れるんであればいいので。
1:48:22	国会のないようにしていただければと思いますんで。
1:48:26	この中にはさらにあと③の隣接についてもこれから話を聞くために、特に
1:48:35	第1回の設備は第2回以降の設備はということではなくて、設計方針としてどういうふうに対応していくのか、評価方針としてどう対応していくのか。
1:48:45	いったことを第1回として聞かなきゃいけないというふうにお伝えをしてますから、想定認識で間違いがないようにということです。そういう認識を整理をするっていうのをこのペーパーだと思ってますので、全体をよろしく御願います。
1:49:07	期限はちょっと飛ばしまして、
1:49:09	最後、外部衝撃として1枚つけてますけど、今回、
1:49:15	外部衝撃だけが申請対象なわけだって。他にもいろいろあるんで、基本設計方針とかいろいろあるんですけど、その点の状況っていうのを
1:49:26	段階。
1:49:27	まとめてもいいって言ってられませんか。
1:49:36	はい。
1:49:37	日本原燃の淵野です。ちょっと何か入れるように工夫したいと思います。
1:49:45	規制庁コサクですよろしくお願いします。一応全体としての進捗っていうことになって広いムラノないよということで整理していただければと思います。よろしくお願いします。
1:49:58	私からここまでの点では、ざつとですが、話しましたが、ほかに。
1:50:05	言っとくべきことがほかの方はやっぱ塗装。
1:50:24	規制庁ツガネです。
1:50:26	6ページ、耐震構造基準のところの③なんですけれども、類型化については前回の会合で少なく管理官からも指摘があった通り、そもそも代表機器の考え方っていうのはまだ
1:50:41	明確になってないようなところもあって、かつその耐震だけではなくて全体としての類型化話っていうのがまだ
1:50:48	きちっと固まっていないように思われるところ、今、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:50:54	耐震のところの機器系は説明みたいなものになってるんですけど、これ簡単なの。
1:51:00	きちっとした資料を提示していただくと、それ、まだそれが終わるまでは決着してないというふうな理解なんですけどもそれでよろしいでしょうか。
1:51:10	表面の項でございます。すみませんちょっと言葉が足りなかったかもしれません。
1:51:16	僕はその綺麗な耐震のところだけ切り出して類型化を語るということではなく、共通部分で絶対の申請としての類型化という形で御説明し直す必要があると思っております、今回の資料で、少し頭出しをさせていただいておりますけれども、
1:51:36	今後その全体の類型化についての考え方と分類について、資料作って詳しくご説明させていただきたいと思っております。そうそういうことをちょっと情報としてはここに書き込んだ上で、耐震としては、
1:51:52	最初のパートでこれ以上、何かやっていくということではなく、共通部分で引き取って対応していくというふうに思っております。以上です。
1:52:04	規制庁繋がるベースの説明は理解できましたのでその点を少し追記していただければと思います。私からは以上です。
1:52:30	規制庁コサクですとかなさそうなので
1:52:34	その次の話題に入る場合には、使用前事業者検査資料なんですけど、内容は先ほどの話で対応いただければと思うんですが、藤野さんをお願いなのかなと思うんですけど、資料構成としてですね、文章今ペタペタとはって言っただけのようなんですけど。
1:52:54	ズーツを呼び込むようなやつっていうのは、後ろに図が書いてあるというよりは、当該ページに図を突っ込んで内容がそのページで一通り話ができるというように書類構成をしていただきたいので、
1:53:10	その点で今後見直すときに配慮してかようお願いします。
1:53:15	日本原燃の渚野ですとかいたします。
1:53:31	そうしましたら、その次の規制庁コサクですけど、その次のローマ数字 2 の 1 ポツ全体事項。
1:53:42	ということで、説明あったように、
1:53:47	結論のヒアリングで話をしたことを踏まえて、ある程度等、全体の体系とかですれ整理し直して、
1:53:57	まとめていただいたというふうに理解をしています。
1:54:06	22 ページと 23 ページでうまく合っていないかなっていうのがですね。
1:54:17	トミタだけなので細かくはあれなんですけど。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:54:22	4番のところは最後踏まえて、
1:54:28	やっていて、そこは。うんですけど。
1:54:32	そのあと5番に行くで一井さん。
1:54:36	を踏まえてとなっているんですけど、ずっと言えば、34を踏まえた
1:54:46	6個あって、整合がとれてない。
1:54:49	運行と。
1:54:51	ですね、ちょっとそこが、そこら辺に直しておいていただければ。
1:55:02	一応3ページについては、説明のときに、共通9から4m位といったとかそこら辺見直すって言われたところのっ放し。
1:55:14	はちょっとこの県政との関係でよくわからなかったんですけど、適切に直していただくとして、
1:55:24	一番上の共通6と7の矢印の向きがちょっとよくわかったか。
1:55:30	ですけど。
1:55:32	はい、矢印の向き間違っただっていいですか。
1:55:38	日本原燃石原でございます。そうですね1両矢印に治療効果が
1:55:45	やりとりをするPRA申請するか6か7に運ぶかどっちかと思うので、そこをちょっと僕少し頭を整理して適切に融資したいと思います。
1:56:06	規制庁コサクです。よろしくお願いします。
1:56:09	一応考えとしてはで言えばある内容として整理をするという一番左の共通01から03と。
1:56:19	いうところを、あった上で、形式論ってところの共通06、
1:56:26	から
1:56:29	スタートをして、具体的に展開をしていくってことで下側に流れていくと。
1:56:35	下から流れて下にまで行ったところで、実態に合わせるということで聞いとこ決定。
1:56:41	いう理解でいいですよ。
1:56:45	邦夫元車でございますその通りでございます。
1:56:54	はい、規制庁不足です。それで、
1:56:59	一応この資料で書かれてるのは、基本的な考えになっているのではそんなに大きく問題になるようなことはないだろうなど。
1:57:11	思うんですけど、やはり
1:57:14	浅い最初のほうの進捗との関係にもなるんですけど、今後どうなるんだっていうのが少し

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:57:21	見えてるといいかなあというので、前側で明確になってるから、ここではっていうこともありますんで、どっちでどういうふうに表示するんだっていうのは考えていただきたいと思うんですけど、
1:57:36	この資料だと設備選定系の話っていうのがあまり具体的に見えないということがあって、
1:57:46	26 ページになるんですかね。
1:57:52	以下のように検討していると。
1:57:55	いう表現だけなので、ちょっと不安な部分で、
1:58:01	残るんじゃないか。
1:58:04	ここで進めていく。
1:58:07	何らか軌道に乗せて、
1:58:09	行くようなことがあれば、
1:58:12	議論ができるかなと思うんですけど、まああの、できる範囲で対応いただけると思います。
1:58:20	私からは以上です。
1:58:23	お話した。
1:58:25	日本人のフジヤですけど、一つ確認させて資料 3 の今のお話のオクケーだから選定の部分はもう少し記載があれば議論になるよというようなお話と理解してよろしいですか、もう少し記載加えたことは可能なので期待しようかなとは思いますが、
1:58:40	これ、
1:58:41	フチノ
1:58:43	規制庁コサクです。そうですね。1 枚あっても、
1:58:48	この前やったように細々と書く必要はないんですけど、ナカノ校着手し出て進めます伸縮 10 分かったらいいかという質問をお願いします。
1:59:01	1 ポツ、日本原燃のフジワラです。設備設計の今やっている具体的な事項と今後どうなっていくかというようなところを少し取りまとめてノポイント 1 枚になるように加えたいと思います。よろしくお願いします。
1:59:15	日本原電マツオカですとかコサクさん、今の 1 枚につきまして、ちょっとだけイメージ合わせてさせてください。仕様書、特に選定外の方ですね時最低どの分類ということで、主要評価の考え方がかなりここ数週間ですわ力や、
1:59:33	出ました。それあの、Zone で言うと共通の 06 になってまして、それをもとに本来設備選定側というのは宗教だけではなくて、対象設備の選定はしっかり漏れがないようにっていうその抽出の考え方とあとそれ、それに対して全体のひし形のフローがありましてそれに従って、しっかりプールしていくと、こういった

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:59:53	全体の方の流れが前回不足してるというご指摘がちょっとありましたが、それと国際お示した上で、今後こういった設定作業をしていって最後リストになると、そういう1枚というイメージであってますでしょうか。
2:00:11	規制庁コサクです。はい、それでいいです。だから日本のマツオカです。承知いたしましたのでは、事故対応状況。
2:00:20	そのえっと呼んでくれてる項目がない。
2:00:25	運転員じゃないかと。
2:00:27	それはそれでしょったんです。
2:00:31	3日。
2:00:35	はい。
2:00:40	ヒヤマ
2:00:41	いや、
2:00:43	やっていきたいと思います。
2:00:47	ここ。
2:00:48	そう。
2:00:50	これさ、これ。
2:00:53	はい、承知してないっていう、そういうことで、
2:00:58	規制庁コサクですけど、本庁側って誰か言いますと、
2:01:03	規制庁の田尻です。ちょっと資料の全般でちょっと等を修正していただきたいところがあるんですけど今よりちょっと今の爾見間とも少し話をしていきたい、
2:01:16	なお、日本原電聞こえますか。
2:01:20	はい、了解が聞こえております。
2:01:22	規制庁辺りですやっぱ目次からに絡むんですけど、2ページにポンって等今2ページのところで、基本的にも順番先ほど話した通り、まず論点に対する説明状況があって、潮間事業者検査に表示の話があって、レセコン申請に係る話の全般事項でサトウが無事衝撃形だと思うんですけど。
2:01:39	だから章立てがわかりづらいので1ポツ論点に対する説明状況NIPPO通商まで予約検査サンプ通説工認申請に係る対応状況確保全般事項4ポツ以降に比較的多かつ外部衝撃による損傷の防止とかっていうふうにできますか。
2:01:58	カミデのフジヤです。わかりました。あと、3ページは当たり前なんで要らないです。
2:02:07	高高取れた値を図ればわかりやすいですなんてもう資料としてここに書かれる必要はないですいきなり規模で論点に対する説明状況から始めていただけると。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:02:19	飛ばしました日本原燃のフジヤに追加しました。
2:02:23	これ、
2:02:25	資料の収集、あと規制庁の長谷川ですけれども、
2:02:30	何でこのす。
2:02:33	はい。変わらず、
2:02:35	この論点に対する説明状況っていうのが、こないだオオクボ言ったんだけど、重要なことをさまずロジックがちゃんとできているのか。
2:02:47	ということと、
2:02:50	それからロジックがちゃんとできると。そこには根拠
2:02:57	として説明すべき事項というのが、こういうことが何か抽出されるはずなんだよね。それが全体的に説明されるべき事項なんでね、論点プラスその炉は論点じゃない※ロジックプラスそのロジックの根拠。
2:03:14	となることについて、我々に全体的に説明されればまず委員というふうによくは思ってそいつがまずちゃんと整理されていて、そのうち、
2:03:26	ロジックはできてますとか、根拠の1から10まであったうちの1から5は、もうちゃんとできています。6から10については結構こういう検討しますみたいななくそういう整理が欲しいってずっと前から言ってたけど、
2:03:45	直さなくてもいいけど、
2:03:49	これはこれこのまま出てくるので。
2:03:52	これがわかんないって言われて、ここに改良したと思うんですよねって言うので、
2:03:59	それともう1個さ説明予定っていうのは相変わらず出してるけどさ、ねこれ毎回さ約束守れないんだから即隔離にある。
2:04:13	そこも我々としてはどうでもいいんだけど。
2:04:16	で、多くの方は常に注文と違うんだけどさ。
2:04:21	それはそれでこれを出すんだったらそれでもいいけどね。
2:04:32	日本原燃のムラノです。この表はですね先ほどもう少しご指導いただきましたので全般的に今後展開して食う項目を入れるということと、それからプレート管理やってるのは何でそこは少し
2:04:50	考課公開の会合っていう意味では少しメーカーが違うんじゃない。
2:04:55	私は見直そうと思ってますので、それに前回は議論させていただいたロジックですね、その特定多数を超えていくということでここは修正をさせていただこうと思います。よろしくお願いします。以上です。
2:05:08	我々やってるように補4 弁年齢エビナですすいませんちょっと確認をさせていただきたいんですけども、標榜にですね老人クラブをちょっと入れるとかなり

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	煩雑になってしまうので、例えばヒヤマの曲がり損益お金もエビナさ、はい。だからそこはすでにもう間違えてるんだよ。
2:05:29	はい、ロジックが完了してるかってロジックって一応足せばいいだけなんだよね。
2:05:36	はい。いやだからそもそもさねやはりいきなり検討完了検討中なんていう二つの項目じゃないんだよ。
2:05:45	ね、全部でどれだけあるのっていっぱいわからねえじゃん、これ。
2:05:50	はい。
2:05:51	目でパイがわかんないで検討管理うたった先輩になるのかもしないけど、そもそも一行一行が長すぎるからこんなことなっちゃうんでしょ。
2:06:02	はい。
2:06:03	うん。
2:06:08	だからさね煩雑になるっていう意味がもう俺には良く理解できない。
2:06:15	今の部会のカタカナえーとねまあいいですね僕らために資料を作るわけじゃないから、好きにして結構ですと、一応だけ注文だけお伝えしただけだから、エビナさんの好きなようにしてもらっていいですよ。
2:06:33	はい、わかりました。外部衝撃、結局これは誰が使うかつつたら上がったたちが使う値が一番使いやすいようにつくればよくて、そのエッセンスを我々が知ってればいいと。
2:06:48	要するに共通限りパイがこんだけだよってというのがわかってパイがこうねアルパインのナカノ10個パイがあるんだしたらその中で個別終わってるし、こっちはまだっていうさえ分かれてうちは、
2:07:01	はい、わかりました。
2:07:03	ただロジックがちゃんとある程度コンセンサスじゃないけど、なるほどねってなっていないかGA棟そのパイの具体的なとかやっても、出戻りになっちゃうからねっていうのを常に言ってるだけ。
2:07:17	はい、承知しました。戸高式にしてもらっていいです。
2:07:23	はい、承知しました。
2:07:26	以上
2:07:37	はい。
2:07:38	レーションタケダです。その他、
2:07:41	ここまでの内容で規制庁側から確認事項はありますでしょうか。
2:07:54	よろしいでしょうか。
2:08:06	資料
2:08:10	説明をしてないかと。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:08:12	では続きましては、外部事象の方の
2:08:18	左のほうに移りたいと思います。日本原燃よろしいでしょうか。
2:08:23	規制庁コサクですけど、2時間過ぎたので休憩しますか。そう。失礼しました。それでは2時間を過ぎましたので10分ほど休憩にしたいと思います。例えば15時40分ですので、15時50分再開としたいと思います。日本原燃よろしいでしょうか。
2:08:43	はい、日本原燃了解しました。はい、それでは、50分再開をお願いします。
0:00:02	原子力規制庁の武田です。それではヒアリングを続けていきたいと思います。続いて、次の議題としましては、田巻関係になります。
0:00:17	では提出いただいている資料から補足で説明が必要なところがあれば、説明をお願いします。
0:00:27	はい。今メーターエビナです。まず
0:00:32	最後にですね国庫の本日の
0:00:35	説明の趣旨について御説明させていただきます。本日の説明ですが4月14日にですね、のヒアリングの中でいただいた御指摘を踏まえまして、追加したものであったりですね修正したものがございますので、その説明になった。
0:00:53	おります。具体的にはですね、資料は資料というか二つBRLCの話ですと、あと、ネットの健全性の話であります。PPRCの話につきましては、ロジックペーパーと補足説明資料を見直したものを提出させていただきますのでそちらで
0:01:13	説明いたします。こちらは口頭で説明したものと資料が得に表れてなかったもので、そちらを是正持っております。ネットの健全性のほうにつきましては、ロジックペーパーのみの定数となっておりますのでそちらで御説明させていただきます。
0:01:32	こちらはですね防護構造の結果いわゆる類型化ですねそちらをして評価方法を類型ごとに評価方法をまとめて前回別資料につなげるものとなっております。
0:01:50	はい、それでは説明させていただきます。
0:01:56	日本原燃の橋でございます。
0:01:59	コマツVrしていた方ですけども4月の21日に提出しております。基本ロジックの資料とあと各説明資料、こちらも4月21日に設定提出させていただきます。
0:02:13	中身につきましては今週月曜日にヒアリングをしたものについてご指摘いただいたところについてですね修正を加えまして、修正を加えたところについては下線を引いてですね結構今日もわかるようにして提出させていただきます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:32	特にけりが当日に口頭でお答えしたところを補強していたということですので、特に通貨で資料について説明する事項はありませんけれども、1点ちょっと月曜日、
0:02:48	ご質問いただいたところについて、答え切れなかったところがありますので、それについて御説明させていただきます。
0:02:57	この件は、
0:02:59	特に資料には反映はしてないですけども、今回DR式の適用に関して参考にしています。電中研が119003という研究報告の中でですね、後半の政策ロットの違いによって貫通性の2E異なる結果が得られていると。
0:03:18	いうところがあって、試験結果の内気せえへ蓄積が必要だという見解がですね示されているところがございます。この点について、減免としてどんなふうに整理をしているのかというところについてご質問がございました。
0:03:35	ここにつきましては、
0:03:38	結局報告の内容をちょっと確認してですね見たところ、飛来物の形状だとか、速度、それから所達される場合の鋼板の厚さ等だけですね。
0:03:53	ほぼ同じ条件であるにもかかわらず、試験を行った結果でBR式による算定値と実測の厚さで比率が1.11になっているところで貫通が生じているというふうなど。
0:04:09	日本視点1にで時間数になっているというところで、相反する結果が出ているところ。
0:04:16	あるということを確認してます。
0:04:19	これはですねこの研究報告の中で製作ロッカーの違いによって、わずかに鋼板の強度に差異があるためではないかということで整理をしているらしいんですけども、これを我々の今回の検討に照らしたときにですね。
0:04:37	相反する結果出てる部分につきましては、いわゆるBR式によって算出される貫通限界厚さよりもですね、かなり板厚が薄いところで確認されている結果であるということ。
0:04:54	我々が今回採用してますのは、そのリアル式で算出される結果ですね厚い領域での話をしてますので、この蓄積が必要だと言ってるところのお話がですね我々の採用条件にですね影響するものでは、
0:05:14	それというふうに整理をいたしました。
0:05:17	説明については以上でございます。
0:05:21	規制庁の田尻です。それまでの資料のどこまでやってから位置付け確認しておきたいんですけど、これはあくまで会合に向けて時ロジックのほうだけやると思っていますか

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:32	要は前回妥当だったというのですけどその他の資料とかもあって、ご協議必要って話までは指摘している、そういったものを直したヒアリングっていうのがまた別途予定されているっていうことであれば、主立ったところだけ或いは会合まで時間もないし資料集されるかもわからないんですけど、あまり時間をかけ過ぎてもよくないかなと思ってるんですけど。
0:05:51	あくまでとりあえず会合で話されるようなロジックのところをメインで今日やるということでもいいですか。
0:05:59	日本原燃のエビナです。PRN式のほうにつきましては、介護の話もそうなんですけども資料のほうも修正しておりますので両方になりますんで、もう一つのその牽制ちょうだいして、いや、修正しているのは当然見てはいるんですけど。
0:06:19	基本的にヒアリングで時間をもらって資料をしっかりと確認してっていう形なんですけどこれ昨日の夜ぐらいに僕らもらっていて、時そこまで時間をかけない形でこのヒアリングだけで終わらせたいっていうんだったらざっくりした指摘だけで漏らしちゃうんですけど、要は普通のヒアリングプロセスよりも短いのでやってるのは、
0:06:37	評価会合も近く程度しようもないから今これが出てきてると思っていて、別に細かな言葉遣いで行すべき精査をしているのかどうかよくわからないんですけど、今日のヒアリングの資質の会合に向けてるもんじゃなくて普通ヒアリングっていう趣旨でしたっけ。
0:06:52	日本原燃のエビナです。失礼しました通常のプロセスとは違う。やり方をしていますので本日は、資料提出させていただいておりますが、
0:07:03	介護に向けてのロジックの確認というところをお願いいたします。
0:07:09	規制庁田尻です。なぜ今日の軸ペーパーの方面で生かしていただければと思うんですけど、まずBIN式の宝刀教育ネットの健全性の話でされてると思うんですけど、これっていうのは今んとこ内容は何か並びとりながらやられてるっていうふうに認識していいですか。
0:07:31	規制庁田尻ですも不可欠に行くと渠の軸の09のほうだと丸二つ目のところで、基本法タナカに関してはBR意識ですって言うんですけど、ネットのほうの話でいくと。TRACGでなくてレターの話とかも今回出てきたり、
0:07:47	ただ名前微妙に違ったりするのかなと思いつつなんですけど、説明が若干異なるところがあるかなというふうには認識していて、ノ5アオノかもしれないんですけどBR意識の評価結果7.9ミリですっていう話が5番のほうに書かれてたりするんですけど。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:03	結局 8.2mmにするっていうこのBR意識の方の説明のところと最後整合するのかなとかもちょっと悩んでいて、今現時点では統一されてないかもしれないけど考え方統一して全体として資料が生産された上で介護で説明があると思っ ていいですか。
0:08:20	。
0:08:20	日本原燃飯田です。そこは今すいませんちょっと統合、ちょっと記載の違いの表れておりますが、考え方としては同じですので統合された形で等も説明させていただきます。
0:08:36	規制庁の田尻です。で 09 のほうの今日の軸の話なんですけど、なぜどうでもいい動きとしては③番のところ で電中研報告のところ、これを 19003 だと思っ んですけどゼロになってるんではそこ というどうでもいいとか直してくださいね っていうのがまず 1 ことや言葉遣いとか、 もちろん誤字脱字は直してくださいとか 言っことを
0:08:56	あと、若干結局なんかパーツパーツの話が出てくるだけでは一つの流れにな っていないような気はしているんですけど、 基本的にこちら話があるのはモリノ ※から最近の研究系成果ではっていう ところからの話だと思ってるんですけ ど。
0:09:14	要は、5 飛来物を前提として確認された知見であり、10 飛来物によってどうの こうのって話と、何か別の話とかがまじり ながら書かれてるような気がしてい て、結局何の説明をされたいかっていうと、
0:09:28	これ何かももとの文章に無理くり文書 を入れ込んでるようにも見えるんで すけどこれっていうのは一つの流れに 原燃の中でなってるということいいん でしたっけ。
0:09:51	日本原燃の橋でございます。ちょっとももとの文章からあと下に付け加えたところ はありますので、もう一度をよく読んで みて、しかるべきを修正を入れたい と思います。
0:10:06	規制庁の田尻です。言葉遣いは精査 いただきたいんですけど、大きく二つ だけ確認させてください。まず一つ目 なんですけど、今回設計飛来物に関し て 10 飛来物として想定するような ことを書かれてるんですけど、これは 原燃の今回の申請においてすべてに 適用していくってことでしょうか。
0:10:22	言ってるのは何かっていうと、10Hz と 5 飛来物話って防護材以外にも コンクリの貫通評価とかどこでも低減 係数のところで何か多少考慮してた ような声があって、この 10 飛来物 っていうのをどこまでの説明として 通していこうとするのか

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:36	何か細かな議論はせずに、とりあえず飛来物何でも保守性があるんですよってここ1点だけで説明しようとしているのか、原燃の説明においては設計飛来物が重油飛来物という前提ですべての説明をしようとしているのかというどちらですか。
0:11:01	ね。
0:11:05	第1点目のお話でございます。今回10として扱っているのはあくまでも衝突される側が構造材の場合でありまして、今コンクリートの項につきましては、
0:11:20	考慮してないという状況です。
0:11:24	規制庁田尻です。いやあそこそうなってんだらうなというのを前提に聞いてはいるんですけど、原燃としての考え方を整理していただきたくて、1ヶ所通すために説明のロジック追加してでも全体としては茂原取れてないんですっていうふうになると、ていうか何か意味がわからない申請書ができ上がってしまう可能性があるんで、
0:11:42	10飛来物一概にても、じゃあコンクリのほうでは低減係数を決めるんだと思うんですけどじゃあどこまでの的に気づけば消火とかの細かな議論になっちゃうはずなので、要は10Hzと言って何を取りに行きたいのか、Iwataに保守性がありますよという説明だけしたいんだったらそこだっという話だと思ってるんですけど。
0:12:00	一概に自発ですっていうふうに簡単にいこうとしてもいろいろ関係してきてしまうのが竜巻の評価だと思っているので、それに関しては整理した上で説明いただきたいというのが1点と。
0:12:10	あと前回もお伝えしたんですけど、10飛来物と御飛来物の話は今言ったように保守性の話が繋がってると思うんですけど、保守性があること等、要は今回の大野ほか7のほうの実験の方において、要は今実験データとしては、重量物としては11kmぐらいのやつしか取れませんよと、それができ二ヒラ130kmに適用、
0:12:30	いるのかっていう話では、結局保守性の話じゃこれないと思ってて、要は重量物重いものでも等価直径に集中の話って使えるんでしたっけっていう話を解決しなきゃいけないって、
0:12:42	つなぎつなぎって前から言ってるんですけど今ヤギハシが伝わってないような気がする。理事長お伝えしておく、のほうの試験の結果、ISLOCAへのほうの試験結果も出されていると思うんですけど、の方において重量物に対しても、
0:12:56	BIN式が使えるっていうところまでは一定の話がもうずっとされてきていると思っっていて、先行2キロから

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:03	単にPRA式は使えるんだけどその等価直径の話がどこまで行けますかっていう話で今回話を出してこられているとされていて、そもそも重量物にPRA式をある程度使えるんですっていう知見をある程度昔からあるとされていて、そういった話織り交ぜながらつないでいただけるとまだ理解はできるのかなと今のまま行くと。
0:13:21	保守性があるんです。だから実験結果になってもいいですみたいなタカハシにも若干見えるで見えてしまっていて、下の中で、頭の中で政治話を飛ばしているのかもしれないんですけど、間をつないでいただかないと、今んとこだと別々の話になっちゃっているその点は考慮した上で説明いただけると助かります。以上です。
0:13:42	日本原燃の和智でございます。ちょっとその間のつなぎの説明については検討させていただきます。
0:13:50	規制庁田尻です。ちなみに全般としてなんですけど、自分たち、
0:13:55	で分かれてるのかもしれないんで、そこをわかりやすく説明しているというだけの話なのかもしれないんですけど、例えば一番最後でただし書きで書いてあるやつ
0:14:08	保守性を確保するっていう話なんですけど、保守性の話と、要は 1.0m 付近のデータがない話テーマ立てる別の話だと思って、
0:14:17	あくまで電中研報告の実験データの範囲では確認されてますと、ただ、不確かな部分がありますよっていうところ沖合に話と補正がありますよという話はまた別の話なので、何説明したいのかははっきりしていただきたくて、
0:14:32	これ保守性を積むために 0.97 ですよって言っているというよりは、じゃあ 1.0 のデータ出してくれよとだから補正あるって説明してよって言わなきゃいけないので、保守性の説明をしたいのか、d たところに関して、実験でもそこまで多くないんで、その不確かさ見るためのデータを補うために多少の保守性をここにカバーしたんですと、
0:14:50	確実に実験データが得られている所与え持ってきたんですよっていうんだったらその説明だと思うんですけど、何説明しようとしているのかわかんない説明になると、無駄に保守性補正と言われると、補正はいいから実際の精緻なデータ出してよって話をするつもりなのかもよくわからんので、その辺りは何説明したいかを整理した上で説明いただければと思います。
0:15:09	見られる式に関しては自分からは以上です。
0:15:18	日本原燃の橋でございます。今のお話でいくとタジリさんのおっしゃった意見値 1.1 検定の話との整合の話ではなくって、1.0 付近のデータが不足しているところになるために今保守性を見るというところが我々の意図でしまうので。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:38	そういった観点でちょっと資料のほうは修正させていただきたいと思います。
0:15:43	規制庁谷です。
0:15:46	もう自分たちの理屈で説明いただければいいと思ってるんですけど、今のやつは別に出て急な話だと思うんでそこは直していただいたほうがわかりやすいと思っはいるんですけど、自分たちなりの、結局、ずっと全体の話としてロジックくんで、それに合わせてちゃんと説明しましょうねっていう話がずっと続いているので、
0:16:06	なんか言われたらどうしますけど話が増えると最後大変にはなると思うので、その点、ATENAと話した限りだと理解をされているような気がしているので、その点は理解していただいた上で説明いただければと思います。以上です。
0:16:23	規制庁コサクですけどちょっと私が追いついてなくて、
0:16:27	よくわからないんですけど、フィット補足説明資料の6ページに、
0:16:34	あのグラフ載ってますけど。
0:16:39	Bへ
0:16:41	右RL資金の保守性とかっていうのを議論する必要か。
0:16:47	何があるのかなっていうのもよくわからなくても単純にいろんな形状能実験結果から、
0:16:56	データも出ているところで判断をするように、
0:17:00	評価をしていきますってそれだけで、
0:17:04	いいような気がしてるんですけど。
0:17:07	今、何か言葉として、
0:17:11	何をしなきゃいけないですかね。
0:17:14	すみません曖昧な
0:17:16	質問で申し訳ないんですけど。規制庁田尻です。自分の認識は同じで保守性とかっていう、変な話に持ってくんじゃなくて実データ下がっているところで示します異常だと思います。
0:17:31	日本原燃のエビナです。当おっしゃる通りでまずDR式が使えることはもう反応そこは論文の中でも言われていて、ただ実験てたとして、足りてない部分があるので、今回は今回はっていかその考え方として、
0:17:51	実際もアクサを求めるときにはその実験の証明された範囲でのことにしましょうという考え方なのって、確かに個性っていう言葉をちょっと一般化し過ぎた言葉かもしれないなと今感じていると。
0:18:09	ところでございます。
0:18:12	規制庁コサクです。その理解が正しく伝わるように文章に直していただければと思いますけど、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:21	単純に何とか物理現象としての理解を少し
0:18:26	改めさせてもらいたいんですけど、周長である程度評価で、
0:18:34	議論だと。
0:18:36	いうことの意味は何かということと、あとそう言いながら、この四角形六角形の中で、結果がばらついていると単純にとかどうか、少ない方が延長は0っていうのではなくていっぱいって思うんですけど。
0:18:55	少ないほうが厳しい結果になっている。
0:18:59	いうことをどうとらえるかっていう2点ちょっと認識を教えてくださいませんか。
0:19:09	日本原燃の橋でございます。
0:19:12	まず出張で評価できる意味というのは、今までの知見ですと、例えば、
0:19:22	等価面積ですとか接触面積ですとか投影面積だとかで評価をスルーっていう方法があったわけですがけれども、それでは等をかなり過大に保守的になってしまっているところがあって、
0:19:40	我々はすいません、ちょっと認識がちゃんと伝わってないようなので、せっかく三菱も来てるようすし、
0:19:50	三菱で積との炉のほうではそういうふうに使っていたところ、さらに今回周長でもいいと思っているところといったことをちょっとさせていただきます。
0:20:07	三菱サトウです。よろしくお願いします。日RCPもともとですね先行炉のほうでは様々なその飛来物の形があって、それを本来等価なんですね、小さい面積に置き換えて免責雇うというか小さいギュッと絞った形の面積
0:20:27	置き換えての主張で評価すると。
0:20:30	というような言い方をしました。このPRA式でももとは概念としてはその板厚を貫通するときに、そのせん断破壊することで、エネルギーの飛来物のエネルギーが吸収されるということから考えれば、その飛来物の周辺の面積を主張とってれば、
0:20:49	総面積で評価できるだろうと物理現象としてはそういうことだったので、今回、従来のやり方が保守的過ぎたので、それを見直すという発想が出来ますで片や実際に試験してみると、多分、
0:21:04	マーカ-の角ばったものっていうのはその固まった形そのもので担当するわけじゃなくてその周辺を開いたような面積で通過するんでちょっと面積の概念がちょっと変わってしまっているっていうのと⑤の阿蘇比較的丸い形で通過できたりとかですね。
0:21:21	そういった形によってその肝臓のされ方がちょっとばらつくことで、ちょっとそういった違いが出るのかなとは思っているんですけども、今回の結果は、まず話もしますと、従来から先行のPたっている

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:38	ぎゅっと絞った形の等価面積の考え方に比べれば物理現象に合った評価にはなっているかなと認識しております。
0:21:48	以上ですませんはい規制庁コサクですありがとうございます。今言われたところの浴槽のせん断で
0:21:58	聞いてくるはずだという物理現象をどういうふうに表示するかっていうことだとは、
0:22:04	私も理解をしています。実際の試験結果で貫通しているものとかもそういうところだと思しますので、その観点からは周長っていうのが基本でしょう。
0:22:15	ということ。
0:22:17	一方で、過去の話でいうと、
0:22:21	そうは言っても、経常なりえによってどういうせん断が起きるか或いは当たり方によってもいろいろな
0:22:31	パターンがあったというのを保守的にやることによって、議論を回避したということだと認識をしていますので、その点で言うと、最近形状によって、また違うというのもまさに
0:22:47	焦点の場所でどのような力がかかっていくのかっていうところで、やっぱり局所的に強めにかかっているんじゃないかなと思うんですよ。
0:22:57	スッ今回は、
0:23:00	それを地下軽とけば厳しいようなところも拾えるようにということでやられるので。
0:23:09	大きくは異論ないんですけど、近く系のものが綺麗に当たった場合の結果であって、
0:23:18	斜めに当たった場合には、権利荷重がかかる場合があるわけですね、それについてどう考えるのかっていうのを踏まえてこれでいいかということ整理をしていただくといいかなと思ってるんですけど、一方で、
0:23:37	どこまで
0:23:40	厳しいところを踏まえるのかと。
0:23:43	いうところは、全体としての評価の体系を考えてどこでどう抑えるかという議論もあるので、必ずしもここで
0:23:53	いける必要もないかなと思ってるんですけど。
0:23:57	そういうことも含めて、
0:24:01	過去の運用から、
0:24:03	こうやることで、その点の不確かさっていうのを押さえることについてお考えになってますか。
0:24:13	三菱使ってるかと思えます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:25	少々お待ちください。
0:24:46	うん。
0:24:47	日本原燃の橋でございます。確かに、角型のものが若干高角度を持って当たった場合には、時にちょっとした貫通孔が生じるという観点からすると厳しいここに行くだろうなということは想定できます。
0:25:07	ただその場合はですね、確度を持って当たってますので、ちょっと間通貨は貫通工学ってということがあっても、建物そのものが貫通した所カラー漢字に通過をしていて、ナカノ物置つけると。
0:25:23	というようなところまで至らないんじゃないからというふうに考えられるんじゃないかと思っております。
0:25:35	規制庁コサクです。私もそう思います。そういったことも含めてですね、どういう評価待機かということ
0:25:45	整理をしていただくと、
0:25:47	考え方として理解できるものになるかなと思いますので、
0:25:54	介護までに備蓄と書けということでもないんですけど、整理を進めていただければと思います。
0:26:05	日本原燃の鷲尾です。
0:26:08	了解しました。
0:26:13	規制庁コサクです。それですね。すごいくだらない話なんですけど。
0:26:18	開校資料のほうで
0:26:22	今回、
0:26:24	補足説明ですけど、補足説明だと第1、
0:26:27	これが
0:26:31	スパイ公表資料にも入ってるんですけど、この通過すごいなんか。
0:26:36	ミスリードをするとかですかね、寸法が合っていない。
0:26:40	気がするんですよ。
0:26:43	特に②なんですけど。
0:26:45	②から②及び③にもなるんですけど、②がカーに見えないんですよ。
0:27:03	それはわかります。第1図ですよ。
0:27:08	日本原燃の橋です。トミス移動と言ってるのは、あと持ちもう少し詳しく教えていただけると、これ等価面積、面積で等価でやってるんじゃないですか。
0:27:21	そう。
0:27:22	規制庁立てるかかった理由と縁がそのまま四角の中に入る時点で面積が違うんじゃないかとかそういう話です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:31	日本原燃のフルカワです。ご指摘の通りだと思いますので、適切に修正させていただきます。
0:27:37	はい、よろしくお願いします。
0:27:38	結果、
0:27:48	規制庁田尻です。DR式の話で他形状わからもしくは原燃で何か確認した意見等ありますか。
0:27:58	ないようであれば次の説明で16回叩く16ですかね説明させていただければと思います原燃から説明をお願いします。
0:28:09	はい、日本原燃のハラダでございます。それではタイトル過去に直接設置するという資料についてご説明になります。こちらの資料はですねまた竜巻の確保に、
0:28:23	いろいろもう板とかネット、すいません提出bの方がですね、2021年、
0:28:30	1月21日提出の資料になります。
0:28:34	予備の竜巻の学校の方にですね、ネット等も行ったが、いろんな場所にいろんな形でくっついていきますので、それを分類して類型化した上で評価すると。
0:28:48	本日類型化についての部分のみの御説明になりますけれどもよろしくお願いします。規制庁対比表1ページ、すいません規制庁建屋ですけど、説明なりてお聞きしときたいんですけど。
0:29:02	前回のヒアリングまで示したものと設計って何か変わりました。
0:29:07	言ってるのは何かって言うと隙間を埋める防護カバーの話なんですけど、説明があるのかもしれないんですけど、何か後ろの方見ていくと内張りのネットにしかないような感じにも見えて、ただやっぱり小さいってやつだと別に外側であれば一番いいのかそこらじゅう似たようなイメージがあって、何か要は全体の何かパワポ資料には、要は、
0:29:26	全体この部分/W33ページ/そのものも、もうそもそもなんかちゃんと示されてないんだと思うんですけど、全体の構造を示してどの部分になりつけますよっていうか前まであったと思うんですけどあれは説明されないということですか。
0:29:41	日本原燃のハラダでございます。設計のほうは一切書いていなくてですね、今回前回は
0:29:50	お示したやつがですね非常にわかりにくかったものですから、そこをわかりやすく、類型化してですね、解決しようという目的で本日御説明するものですか若干間欠になってきた状態で簡潔にだけ説明してくださいある程度も資料は見ているので、適宜指摘しますので、
0:30:11	説明簡単に日本でもあるわけです。了解いたしました。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:15	それでは説明を続けます。1 ページ目の三つ目のポツのところですね、そこが4Bの防護ネットの基本的にこういうものを、を使って張りつけていくというものを整理してます。
0:30:33	あれですね基本的にネットを外張りEのものを使うと、そして学校に直接設置したいというものでございます。そして向性枠を用いない代わりに思えた。
0:30:49	弊社のほうで防護ネット補助盤を名前をつけますけれども、これを周りにぐるっと回すようなものを、これを基本とするという話でございます。
0:31:03	ちなみにですねこれ基本的な方針というのはすべての権限のすべての設備でそうかというものではございませんで、その設備ごとに異なる。
0:31:16	考え方ことになりますよという意見を御承知おきいただきたいと思います。
0:31:22	外張り構成枠なしえぽメキといったコマースというものを使えるところはそれを使っていくと、どうしても好調使えない部分もございますので、そこはアレンジしてつけていくというものでございます。
0:31:40	この防護ネット歩調法務官というのは非常にわかりにくいかと思いますので少し開設いたしますと、向性枠つきサトウ
0:31:52	なんていいますか蓄光のひだひだ部分は両脇にありましてひだ北の中にネットがリ合うとされるんですが、構成はこう用いないと、それでヒラガなくなりますので、
0:32:08	その開きだの大体のものだというふうにイメージいただければわかりやすいかと思えます。そういったものを弊社あれですね、学校に直接設置する場合は
0:32:20	それとつけるということでございます。
0:32:26	3 ページ目に移っていただきまして、どういったところにこの基本外張りネットつけるかというフローを選定フローのほうをお示してますけれども、一つ目のダイヤでですね、そもそもネット
0:32:43	設置可能かどうかということで、ネット設置負荷のところは例えばですね
0:32:51	スペックあって、縦横費が出て不適遠隔であったり設置スペースの不足であったり、そういった場所には板をつけると。
0:33:01	具体的に件目に1ヶ所ございましたけれども、貼りな反対形状斜めについているところですか、個人用の開口部位ですね、その辺は至って守りますと、
0:33:14	二つ目のダイヤでプレスがなくて外張り適応可能なところはちょっとありますと、これが基本になってくるんですけれども、
0:33:24	それとあと車両用のあれですね、開閉課長1ヶ所ございますけれども、そこは外からで守ると。
0:33:31	なお車両用にはコサク使ってますけれども、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:35	それから三つ目のダイヤのところですけども、内パーティーえっとですね、ちょっと三つ目のダイヤば今度ブレースがある箇所でも内張り防護ネット同士が干渉してしまうような
0:33:52	時場所がございましてですね。
0:33:55	そういった場所はですね、ちょっと今度イエスが下におりてますけれども、内張り一方ネットと防護板を組み合わせると、岩礁がなければブレースがある場所は、
0:34:10	内張りの防護ネットで把握といった具合に考えております。これで網羅されていると。
0:34:20	4 ページ目ちょっと図が載ってますけれども、本日この内張りプラス防護板のところ非常にわかりにくいと思ひまして、ちょっとここだけをお付けしてますけれども、4 ページ目ですね。
0:34:36	まず上のかコーナーの部分になりますので、内張り内張りってなってる部分の図でございましてけれども、
0:34:49	癒し行ういただく等、ネットがですね、縦と横に張りつくんですが、
0:34:58	ネットが解消というよりもワイヤーを巻きつけている四隅の取付金物ですね、ここ、これが規定の場所につき音をするとですね、どうしても干渉してしまうので、少しなんていう。
0:35:15	いや主流と右側に書かれたものをつけると発なりネットサイクルが小さくなってしまふんですけども、そういったつけ方にどうしてもなってしまうと、そうすると隙間が生じてしまいますので、その隙間を
0:35:32	これは先ほどの開きが大体ではなくていただいたいという考え方になりますけれども、この板を張りつけて守るといふような控訴をします。
0:35:44	それからもう一つ下の図がですね、今度内ばりで、主事学校の小ばりですね、トラスの小針と緩衝する部分がございまして、やすいついていきますと、ちょっと上、
0:36:00	のところであり、ありますね。ネットのその四隅のマーカナーなものトラスピット干渉するので、やはり下のほうにちょっと歳出を小さめに下げて取りつけるところがございましてけれども、そうするとやはり隙間が生じてしまいますので食べたものと、
0:36:19	そういったことになります。
0:36:23	こうやって整理したものをですね。
0:36:27	5 ページ目。
0:36:29	いたか、やっぱり川内ばかりか、整理していますけれども、気量知的なの。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:39	炉のほうと比べましてですね、評価項目が適用可能かどうかというのを見ていくという整理を行っていきましょう。
0:36:48	そうすると非常にわかりやすくなるかなと考えております。
0:36:56	以下、モニターにつきましてはですねちょっと※2 のところに書いてますけれども、再数に応じてですね取り付け形状が家はありますので、
0:37:09	それを考慮して評価を実施しようと考えてましてですね。
0:37:12	6 ページ目の下のほうになりますけれども、これが先ほどもちょっとPRAとか、大体なんて言ってみたい違うんじゃないかというところに繋がっていく話になるんですけれども、板はですね二元支持のものと、片持ち県知事のものがございますですね。
0:37:32	日本筋のところはTRMの徹底を満足するので、TRMでいくんですけれども、片持ちのところはちょっと
0:37:44	特権拠点じゃないかなということでLS-DYNAのほうを使って評価を行うと。
0:37:52	しております。
0:37:55	そうやっていて、7 ページ目なんですけれども、そういうふうに分類してですね外張り内張りとか、あと、過去があるか構成枠があるのかというようなネットのタイプ別。
0:38:12	或いは今後もですね、ネットとの組み合わせであったり、1 ページカミデ地下っていう組み合わせで整備をしていくと出て表 4 の冬季ま 8 パターンくらいに分かれてええかなと考えておりますですね。
0:38:28	で、このパターンごとにそれぞれ
0:38:32	特に今日示していないんですけれども、Ⅱで構造を示して、あと力の伝わり方の力について示した上で、だったといった評価をやっているのかと、その考え方を開設。
0:38:48	をしていくと、それを補足説明資料、外竜巻中国のほうの策ですけれども、そちらのほうに盛り込みたいと思い込んで修正をしていきます。説明は以上でございます。
0:39:02	規制庁の田尻です。幾らかとけば部長聞きたいことがあるので一つ一つ確認させていただければと思うんですけど、先ほど飛来物防護ネット物によるんですという話があったと思うんですけど、基本方針も物によるんですかねなんか基本方針はあった上で細かなところマイナーチェンジがあるようなイメージではあったんですけど、基本方針自体が物によるということなんでしたっけ。
0:39:26	日本原燃のハラダだけございます基本方針自体が物によりますと、例えばですねFの方のリキャップ等でございますけれども、こちらは向性枠を使ったネット基本としてはっていくと。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:42	そういう意味で、そういう設計をしております。
0:39:46	規制庁田尻です。その理由とか要は何かって言うと、重量は耐震性が厳しいときは、補正額じゃなくしますっていうんだったらそれが基本方針だと思うんじゃないですか。IFのほうが耐震性で大丈夫なんではなくて数値だったらそれは基本方針だと思うんですけど。
0:40:02	とりあえず今回のなんて系のBの方だけの説明したいのであれば、これある程度芝のたいとどっかのところへ設置限定かかっていることを言っといていただいたほうがいいかなと思ってまして。そうしないと2回目3回目とか前のロジック競馬で全く違うモデル軸が現れるわけじゃないですか。
0:40:20	要は、全体としての考え方を原燃として持って行って欲しいんですけど、要は何かよくわからないけど、何となくこっちは違うんです方針と言われても、要は普通に考えるんだったら一つの考え方ってあるじゃないですか。さっき言った耐震性の話なのかな話かわからないんですけど。
0:40:37	やはりそのあたりで何か整理をもつてらるんでしたっけ。
0:40:41	日本原燃のエビナです。正しくはですね基本方針自体は一緒でして先ほどタジリさんがおっしゃったように耐震性の厳しいところでは枠のないものを使ったりとかですねそういうふうに使ケースバイケースで使い分けているというだけの違いですので、
0:41:01	基本方針自体は一緒で、全体の話に持つ通ずるものとなっております。以上です。
0:41:09	規制庁たちカゴメ大体四つあるコサクですけど、多分いった形だと思うんですけど、エビナさんがいわゆる基本方針は一緒でということと、その下に行くと分かれるといったところをベースで行っている基本構成が違うんですって言うこと。
0:41:27	の平仄を合わせて表現していきましょってということなんですけど、まずはエビナさんの言われるような共通する全体としての方針っていうのを行っていただくっていうのが、まさにエビナと言われているところだと思うんですけど、類型化を考えたんですね。
0:41:45	その設計方向性をまず言ってもらわないと
0:41:50	第1回生成のときに、全体像を示してどういう使い分けがあり、対応として審査をしていくかっていうことを見せてもらわなきゃいけないもんですから、
0:42:02	今回のネットだけで説明しますっていうのでは駄目なんですよ。
0:42:06	なので、まずはいる。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:08	フチノを全体としての設計方針を言ってください。その上で、その方針に基づくと、こっちはこっちは分かれるので和解今回の申請の方は類をより丁寧に説明。
0:42:23	きますということにしてください。その上で、耐震が厳しくないものは構成。
0:42:31	そういったでっていうところの考えてっどういう理由ですか。
0:42:46	そうで三菱重工サトウです。すいません。
0:42:48	えっとですね、もともと竜巻防護ネット別件でやったときにもフレームの中に入れて、その状態でやって基本の考え方っていうのは作り方も含めて、フレームの中で作っていくっていうのをベースとしてたんですね、それによって、さっきちょっと途中で説明もあったんですけど。
0:43:08	それをやることによって隙間ができなくなって、今回のように、補助、補助ネットアジア補助防護版みたいなものがいらなくなるんですけど、それを基本にしていたというのが考え方ですね施工するときも、これも今まで取り付けられるんです。
0:43:23	やり方としてはシンプル。ただ今回受泥が非常に厳しい部分があった場合についてはそのフレームずそのものが、耐震上、Hzとなっても無駄な流量になってしまいますんで、それを省くことで、荷重の流れは維持しつつも、
0:43:43	ちょっと、施工上は面倒くさいことをしつつ、火力できるということで特別なを使っているというふうに考えていただいたほうがいいかなと思いますんで、以上です。わかりました。
0:43:55	F施設の方は炉と同じような構成枠であったとつけます。それでは大きく言うとそれが原則ですと、一方で耐震厳しめとスズキ母スズキということで、枝分かれますってことですね。
0:44:11	そうです。はい。はい、理解します。
0:44:16	日本原燃、稲田です。すいませんあの今回の記載というのが確かにと4Bのほうにも偏ってしまった書き方になったので、その前段の部分の全体の方針というの書いた上で、そのあとに一定の
0:44:36	Bはここに属しますというふうな形でちょっと資料を見直したいと思います。
0:44:48	規制庁田尻です。次の話になってしまうんですけど、1ページ目の丸の三つ目のところ、
0:44:56	他にも考え方聞いてみたいですけど、ちっちゃなことの二つ目のところで、外張り防護ネットを基本とするっていうふうになってるんですけど、やっぱ原燃の今の説明で外回りで持ち回りでも変わらないですという説明だと思んですけど、外張りを基本としたいんですけど。なんか、
0:45:11	若干早い期間になってるかもしれないんですけど。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:45:15	当三菱重工佐藤です。基本はですね竜巻防護ネットっていうのは某対象設備の外側にあるんですけども、その時に離隔距離っていう考え方がまずありましていか距離を考えた上で内と外ベスト外側の別桁を突はいう。
0:45:35	いたんですねその構造材の(ア)という部分だけ稼げますんで、なので通常外側のあり方を基本としています。
0:45:45	以上です。規制庁田尻です。若干関連して今多分離隔距離の話はメリットデメリットがあるから当然外張りを基本としたいんだと思うんですけど、外回りと内張りで例えば電中研の試験適用する場合のやつをやっていて、内張りのデメリットがどこまでやるかなんですけど、今日内張りした場合って引っ張りの荷重がかかるからっていう話です。
0:46:05	整理されると思うんですけど、そもそもの防護ネットって要は内側に巻き込まれるような引っ張られ方して緩衝材部分つぶれたりして加重均等に記載しているようなイメージがあるんですけど、これ内張りした場合でも同じ効力は切れるっていうのはどっかで検証されてるんですけど。
0:46:24	今三菱重工サトウです。今おっしゃってる検証というのは実験的なことで言われてるんであれば、この実験に関しては確かに構造は外張り、外帯で試験をされてるんですけど、時本条は、内外逆に張ってるだけで、そのあとの果樹。
0:46:44	やっぱ付けを考えると内と外は一生活だつけた位置によって、例えば固定ボルト当時ですね逆の方向、外張りであれば圧縮みたいな感じだったものがうちはそういうことだっていっぱい出てくるっていう形だけなんです、特にその新たな外内張りしたことで新たな視点から言う必要のようなものはなく、
0:47:04	えっと荷重の伝達経路を確認することで検証は進んでるという言い方をしております。以上です。規制庁田尻です。向性枠だと、要は上側の1項の／てるところに行くか下側併置校でパテントに負荷のイメージで何となくイメージはわかるんですけど。
0:47:21	原燃の場合、学校に直接指示すると思うんですけど、この場合でも一緒っていえるものですかねなんか見た目上でいくと、何かだけ固定ボルトが何かわからないんですけど、支持枠の固定のところでもう結構違う構造をとっていると思っ ていて、
0:47:36	要はここで引張しかわかんないですっていう時点で固定ボルトが機能しているかどうかとかもよくわからなくなってるんですけど、原理のものに対しても適用できるっていう精査が進んでいると思っ ていいですか。
0:47:48	三菱重工サトウで3町もそう考えております。最終的には固定してるころの形状は違うんですけども、かかる力の考え方は一緒なので、その力に対して、それぞれのパーツを適切に評価していくという考え方になります。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:02	以上です。
0:48:04	規制庁田尻です。すいません。
0:48:07	はい、お願いします。規制庁コサクですけど、
0:48:12	弾性ん違う変形がそんなにならなかつたら、力の伝達で
0:48:18	それぞれ計算しますってもちますっていいんですけど。
0:48:23	あの防護ネットって変形ありのパターンなので、果たして大丈夫かっていうところがちょっと不安なんです、結果タジリが言うように構成枠がある場合はどちらにしても構成はこのというところで同じような構成になるので、
0:48:41	ということだと思うんですけど、懇
0:48:47	なので、具体的にはその固定金具のところのA系でどれぐらいの変形があって、ちゃんと
0:48:57	龔ワイヤがずれが、
0:49:01	こういうふうになるのか、ちゃんと伝達がそのままできるのか、
0:49:07	いうところでその評価での力の伝達の条件っていうのが維持されるのかどうかっていうのがよくわからないですよ。そのあたりを明確に説明していただければと思うんですけど、まあそういったところの検証はされてると思っていいですか。
0:49:26	三菱重工サトウですとご指摘いただいた方が確かにネット等も全体のタケダシステムとしては、ネットそのものが塑性変形をしてみた、そういった動きをするので非常に大きく寄与するように感じられていると。
0:49:43	と思うんですけども、下水道その固定部付近になりますと、もうすべて、すべてですねもう弾性域の設計をさせていただいておまして、変量として非常に微小なところのお話をしておまして、特にそこについては今ご懸念いただいたような内容の問題は生じないかなと。
0:50:03	思っています荷重の伝達だけの話で進んでいると理解しております。以上です。おつきなところは系内の勝手ですけど固定金具のロック場合ついてるところだけは塑性筆記するっていう設計だった気がするんですけど違いましたっけ。
0:50:21	三菱重工サトウですねとワイヤーのだ。
0:50:25	弾性設計屋じゃなくて今朝お誘いを連携の可能性。
0:50:36	こちらのお時間を実感の
0:50:39	勘定へとございます。失礼しました。三菱重工サトウですけど、緩衝材、緩衝材っていうのが、要するにつけておまして、それについては組成塑性干渉するために使うの変形して

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:50:54	潰れる設計にはなっておりまして、ただその固定しているボルトについては弾性設計れたページ上といった趣旨をちょっと説明した際、実は心配しなくて、変形するところの変形の状況がどうなのかによって、
0:51:12	ロープをちゃんと支持できる
0:51:14	まで入れるかどうかっていう盛り上がったとしてきた状態でできるかどうかっていうのが、内外で変わってくるような気がしているんです。
0:51:23	という懸念を持っているってということで、その状況をちゃんと説明いただけると、懸念が払拭されるかもしれないなど
0:51:31	帰りましたらTallスズキ、
0:51:37	荷重も点がございますね。
0:51:44	規制庁ためのコサクです。他厚い中小タジリですけど結局のところ、先行で同じすって言っても、先行とっ違うところがあるので、先行の考え方がそのまま適用できるかもよくわからないところがあるのであれば補足資料の補足資料出した上でちゃんと説明してくださいねっていうのがまず基本かなと思ってます
0:52:04	多分なって三沢ぐらい組んで検証はされた上で説明されていると当然思っはいるんですけど、
0:52:10	同じタイプごとだからオッケーですって言われても、他とこいじってるから、その協同したのよっていう話が結局続いてしまうので、ちゃんと整理した上で説明してくださいというのがまず基本です。
0:52:23	三菱重工サトウですご主旨理解しました
0:52:27	コサクさんからご指摘あった部分もちょっと多分内外の荷重の流れの違い等をちょっとずつ税説明したほうがいいかなと思いましたので、少し説明のほうを追加させていただこうと思います。ありがとうございます。
0:52:49	規制庁田尻です。ちょっとつつ、ちょっと多少まだ次行かしていただきたいんですけど、1ページの丸の3個目の4ポツ目のところで、防護ネット補助簿ばの話があってここだとなんか外張り内張りもっていう雰囲気になってるんですけど。
0:53:04	右下3ページの形のフローがあるかと思うんですけど、だから先ほどこれで網羅性があるんですけど話になってたかと思うんですけど、ここだと③番だと内側に防護ネットプラス防盤防護ネット大体ってやつと、やっぱ外回り防護ネットから話あるんですけど、ここで隙間埋める部分の話っていうのは、
0:53:23	ここでは読んでないってことでしたっけ。
0:53:27	要はちっちゃい防護版と言えればいいのかよくわかんないんですけど。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:32	日本原燃田中です。もうネットの補助をするためのほぼネット補助の絵と防護については別途標準的に途切れているというふうにはフローでは表現しておりまして個別のところをそれを登場させてはおりません。
0:53:50	なのでフローでいうと②③の外張りへとつまり防護ネット内張り5名とそれぞれには等を常陽の当防護板がついております。
0:54:03	規制庁確かめるアーケード取り入れるの防護コードの選定フローっていうのが何までお示ししたいのが何か大枠だけ示したいのかわからないんですけど、最終的にこの結果を踏まえて設計するっていうのであれば、何が要なのか、特に暴行眼科こぼれと大体1気圧が何さしてるのか注記パツとびあの
0:54:20	解約のことをさせたいのは何となくわかるんですけど、正直わかりづらいので、
0:54:25	商標重装備な標準装備どっかに書いていただければわかりいいかなっていう気がするのと、今のお話だと外張りの防護ネットにもういただけてくるんだと思うんですけど、右下4ページのところで、内張り防護ネットと学校の勸奨文の後工程に分かれていて、
0:54:42	ブレースがあって僕は上がってネットがあってこの形だったら、要はネットがいっても僕版の解消することは当然ないと思ってるんですけど、これ外回りだった場合一定母岩はどこにいくイメージですか。今ネットの点もネット等ブレースの間に僕版があると。
0:54:59	外回りだったという干渉するような気もするんですけどそのあたりってどうなってますか。
0:55:16	日本原燃の田中ですけどただいまの質問は外回りネットの外張りネット等補助板の語感関係性とセットだと取り返した上なんですけれども、外張りネットの補助いたの場合、
0:55:31	それと補助板は帳ネット等、学校の間、
0:55:36	補助板が入ります。
0:55:39	規制庁たり入れずその場合ネットが変形した場合防護板に関わることはないということでしょうか内ばりであれば、要はネットか防護板から離れる方向に変形していくので、それはもう影響ないかなというイメージはあるんですけど、ネットと防護板の大きさにもよるのかもしれないんですけど。
0:55:56	ネットの後に防護板はいた場合には、ネットでこれ変形して流れるものだけごめんなさい。
0:56:02	規制庁コサクですけど、今回この板の趣旨
0:56:08	向性枠の枠の部分に対応するものです。言ってるから、今の懸念は構成枠の範疇であれば実証済みっていうことだと。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:56:19	思うんですよ。
0:56:21	なので、そういったところでの寸法管理しますとかっていうのを確認するっていうことだと思うんだけど。
0:56:28	どういうふうに思う。
0:56:30	規制庁田尻です。要はなんか代表例として内張りが出てきてるんですけど、外回りも構造示した上で結局大丈夫なんですよっていうのを示していただいたほうがいいかなっていうのがまず趣旨ではあったんですけど、要は内ばりの方が明らかに接触しないっていうのが何か示せていたような気がしたので、外回りのほうが若干、
0:56:48	何か懸念があるような気がしたのですね、含めて考え方を示していただいたほうがいいかなっていうのが趣旨です。
0:56:55	適正にコサクです。それ自体は私も同意なので、ここ例示をちょっとうち両方つけてもらう。
0:57:05	だからいいと思うんですね、その点で言うと、さっき、さっきの
0:57:10	縦軸の指摘のも最初のほうに戻っちゃうんですけど、補助
0:57:18	補聴行ったと先ほどお話出ましたけど資料で言えば、防護板括弧防護ネット補助というものについて、3 ページの図っていうか、フローで言うと②③のところ、
0:57:32	頃にそれがつくよということを明示してもらってということだと思うんですね。一方で、②のところの車両用扉箇所についてはそうじゃないんで、②は実は蓋は勝手になって、向性枠でやる対応等、
0:57:48	補助板でやるかいうと二つありますよってことなんだと思うんです。その上で、この②③のところの補助板っていうのはっていうので、外張り一番一番ということ図をつけてもらうと、まず状況としてわかるようになるかなと。
0:58:05	いうことです。その上で構成ワークの代替でっていうことからして、この補助板の施工についてはこういうふうを考えて対応しますということを明確に言って欲しいんですけど、よろしいですか。
0:58:21	日本原燃田中です。了解しました鉄塔思っ
0:58:26	あと補助ネットの方等ネットの大体の組み合わせを示すためにどう図のほうをつけておったんですけども、ネット単体の方の場合についても図で示したいと思います。
0:58:44	規制庁の田尻です。若干関係するんで一応聞いておきたいんですけど、7 ページのところ構成枠取付け設計のときでも、防護ネット補助の 5 番ってやつがいることはあるんですけど、これは枠があってもこの補助盤ってやつを入れるときがあるんですか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:59:03	先ほどのお話だと校正枠を補うために補助の僕はいいのかなってというイメージであったんですけど。なんか合わせ技みたいなここにいたので、ちょっとわからなかったんですけど。
0:59:15	日本原燃田中でございます。とそえっと今回のネットに関しましては稼働するってところがありましてそのカード領域のところちょっと隙間が生じるところがあるため補助的にいい方またあります。
0:59:32	規制庁田尻です。要は鶏との間ってことのイメージですかね。
0:59:38	ここで、
0:59:43	規制庁田尻です。何で何か補助の防護板って言っても意味が違う部分ただか我々そんな気がしていて、今までの先ほどまでの設定値港の出っ張ってる部分の大きな役割を果たすような防護板みたいなのかいって、今のお話だと、補助の分動いたって言っても、
1:00:02	隙間を埋めるって意味だと一緒なんだけど、ちょっと違う形で隙間埋めるやつみたいなものを行ったりするんですかね。なんかそしたら大体僕時外なんだみたいな話もちよっとあったりするんで、ただ名称でできるかできてるのかどうかとかちよっとつかみ切れていないので、
1:00:17	全体としてなんですけど、図面とかも併せながら多分最後説明いただいたほうがいいかなというふうには認識します。ただ一応注意事項なんですけど、会合資料に山ほどの図面つけられても困るので、会合ではまず方針説明してください。そうしないと多分すごい量なんかパークができ上がっても困るので、今は今後補足説明資料とか、
1:00:36	一つ一つ説明してもらおうとか何かそういう時にしてくださいねっていう趣旨です。
1:00:42	日本原燃田中でございます。所説明資料のほうに当図のほうを充実したところについてはと説明したいと思います。よろしく願います。
1:00:56	規制庁田尻です。続けてで申し訳ないけど4ページのところで、当上側図2があるかと思うんですけど、図2でなんかネットは小さくなければいけない理由があるんですみたいな話されて防護団が一定ネットという形になってると思うんですけど、ネットの構造のイメージを有する2社の
1:01:15	ここで固定する部分があって周知つけられていてというイメージだったんですけど、前にヒアリングでも指摘した気がするんですけどこれ中途半端な位置にいた場合には、下降のところで、縦方向の支えがない状態でそっちに引っ張られてない壁とかになっちゃうような気がするんですけど、そこは個別に評価されているというふうなイメージですか、何か。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:01:33	若干宙ぶらりんにね、ナカノとかハラダれているような図には今なってるかと思うんですけど。
1:01:39	三菱重工サトウです。そちらについても適切に評価しておりますので、それがわかるように、
1:01:47	補足説明資料で追加したいと思います。
1:01:50	規制庁田尻列の補足説明をお願いしたいのと、何か先行のイメージって一部に防護板が乗った可搬窓が出されていると思うんですけど一部に板を払わなきゃいけないときって、若干学校みたいなものを用意した上で板張って、そこからネットみたいなイメージが多かったんですけど、そこは構造は一緒ですかそれとも違うものと思えばいいですか。
1:02:18	三菱重工サトウです。高浜はその間に小ばりを入れる構造とっていましたので、そういう意味では確かに違います。ただ、そこバリアが層序越流貸し手不要であると。
1:02:33	いう形でこの構想とっております。
1:02:36	規制庁田尻です。なぜ最終的には、それ妥当性っていうのは決めてもらえばと思うんですけど、要は右下 5 ページとかで何か先行と同じなんです系の説明でこれがあつたほうが終わりっていう雰囲気の説明をされたんですけど、細かく見ると、ボチボチ設計時点たりこっちへも評価した結果大丈夫ですってやつが何か溢れてるような気がして、
1:02:56	これも何か基本実績と評価の違いっていうのが右端に用意されていて、結局何を立証なのかってこれっていうとPRA式とLS-DYNAで評価していると思いますよっていうところ以外はほぼ一緒じゃないと思っていて、
1:03:09	僕盤に関していうと、
1:03:11	ほかになってしまうので何が実績としてあって、ただこういうところが 1 点でこういうところをちゃんと説明しなきゃいけないよっていうのがわかるようにさせていただければイメージされてるんだと思うんですよ。企業実績例っていうのがあって影響既往実績と評価違いつてなってると思うんですけど。
1:03:27	何か。
1:03:28	どこまで高浜で確認済みで説明されたんでしたっけっていうところがちょっとわからないところがあるので、
1:03:34	説明の仕方はお任せしますけどなんか誤認を招くようなものだけを見ていただければと思います。
1:03:42	連絡体制了解しました資料のちょっとその点、
1:03:47	まで修正します。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:03:52	規制庁田尻です。後に参考なんですけど、ちょっと大きめのやつだけなんですけど、右下 6 ページのところ、サイクルと能力をせん。これはマスキングじゃないですよ、これは単に大枠ですよ。
1:04:06	やはりあてますマスコミじゃないですよ。
1:04:09	梅田です。こちらマスキングではありません。サイボーとの話っていうのは説明されないものですから何かここもある意味独特な構造だと思っているんですけど。
1:04:24	日本原燃の田中です。系統押さえボルトを取付ボルト細胞等あと原燃特有のものなので、こちらについては説明いたします。
1:04:33	規制庁の田尻ですんでここで結局荷重のかかり方の話してる人細部の説明しなきゃいけないと思うんで必要要件は
1:04:40	せつかく学校で何かどういうふうなもやりますよっていうところに直接設置するから、また新しいコード、その他、
1:04:49	それぞれやったりすると思うんでその部分に関してはある程度説明いただいたほうがいけないかというのは、応力評価できない出てこられても何もだけ話になってしまう気がするのをお願いしますというのと、6 ページで、
1:05:01	ちょっと意味がよくわからなかったって確認したいんですけど一番下に注書きが書いてあって、防護ネット補助の交番は防護ネットの架構の隙間 50 ミリ以下からやり等が侵入することを防護するために設定しているものであるっていうのが書かれてるんですけど。
1:05:14	もとからネットってあのネットの名を通過するやつは通過させてしまうイメージなんですけど。
1:05:21	何かこれが目的だったらやる意味合いますっていうのがまず聞いてみたいところなんですけど。
1:05:34	経常たりするようわかりやすく言うと、ネットで穴から抜けてきてないものを何か隙間の部分だけあろう 8 量販様子見の隙間の部分だけ埋めたいんですけどっていうので何か意味あるんでしたっけっていう意味です。
1:05:58	どうぞ。
1:05:59	少々お待ちください。
1:06:16	日本原燃田中です。
1:06:18	設計飛来物よりへと小さいもの等侵入として等へと。
1:06:24	避雷鉄塔砂利等のものがございございますが、それとやはり燃えと大きい隙間が生じているっていうところがありまして、その新予防するために板を貼り付けているというものになります。以上です。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:06:40	規制庁田尻です。だとするとこの書き方がまずおかしくて、50 ミリ以下の隙間って書いてあるんですけど、50 ミリ以下となるように隙間を埋める僕案をお聞きたいんですけどってということですか。
1:06:57	要はネット飲めて来準備とか 40mmのネットを使われてるんで、そこを通過する部分があって、今書かれてるのは防護ネットの架構の隙間過去 50 ミリ以下から砂利等侵入することが御するより減ってきているためって書いてあって、この隙間ちゅうのが防護版を売った後の隙間のこと言ってるのか、防護版を打つ前の隙間のこと言ってるのかっていう確認なんですけど。
1:07:19	日本原燃田中です。ええと防護版を打つ前のものです。以上です。
1:07:23	規制庁田尻です、防護版を打つ前の隙間が 50mmだった場合ってというのはなぜたわんだときに通過するからってということですか、何か 50 ミリ以下であれば、ネットのネット飲めとあまり変わらないような気がするんですか。
1:07:42	日本円メーターです。ネットにつきましては、見合を出しているということと等補助へ徒歩常陽のターネット補助ネットをつけてございますので、50 ミリ以下のものとなっております。
1:07:57	40 ミリですはい。
1:08:00	規制庁田尻です。補助ネットの役割をどうするかっていうところもあたりするんですけど補助ネットって飛来物がちゃんととらえられるようにいるようなイメージを持っていて、補助ネットで 40 ミリ以下のものに飛来物押さえてるっていうことを説明されたりですねKocaeli等の説明も多分別の資料で説明があるんだと思ってるんですけど。
1:08:19	砂利等も通過しないネットってというのはほぼ存在してないと思っていて、ここの説明ってというのは 50 ミリは通過した火傷 40mmは通過していいですよってということですか。
1:08:34	日本原燃インターからですねたっ的に言いますと言うとその通りでございます。
1:08:39	規制庁田尻です。それってというのはいかほどの価値があるものでしたっけや何かその程度のものだっていうんだったら選考に関して言うと 50 名 2 のネットしかやってないところがあって御住民の砂利とかの評価して終わらせているところもあるようなイメージを持っているんですけど、何か割合それから施行も大変なことを一生懸命やられる場合の
1:08:58	プラスアルファでやられてる部分なんで、悪影響がなければやってくださいという話なんですけど、何か意味合いとしてはその程度のもんと思っておけばいいですか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:09:11	日本原燃田中ですねと事業者としてまでのためという形で措置をとってございます。
1:09:18	規制庁田尻ですそういうもんっていうのでとりあえず認識した上でちょっとお聞きしたいんですけど、その場合、この防護ネット補助いただきたけ補助補助ボイラかわかんないんですけど、こういうふうに求める性能とかコアの強度評価と何まで求めるのかというところを一応確認しておきたいんですけど。
1:09:36	普通防護版であるならば貫通しないところの確認をすると思うんですけど、今のお話だとなんか商品力これせばいいぐらいの評価になるのかそれとも防護板としての供与等、
1:09:49	許容限界じゃなきゃいけないか見解が要は基準値的なものは変わらないと思っておけばいいですか。
1:09:55	三菱重工サトウですませんもともとこの補助用の板をですね今お話いただく途中に出てきましたけど、砂利等が当たっても、統合されたり等があっても大丈夫なような思想でやってはいるんですが、最終的にですね、
1:10:15	板厚を普通の報道がほかの方がと同じ扱いにしてどう想定飛来物も耐えられるようなものをそのまま流用しているので、
1:10:23	基本的にはもう評価しなくても問題ないというふうには思っておりました制度上は本当に本部ついてれば一緒ぐらいいたんですけど、ただ健全性を確認は今後はしておこうかなあということでこの下の2行が入ってるっていうぐらいのものですいません、ちょっと中途半端で申し訳ないです。
1:10:45	規制庁田尻です。要は先行妥当学校に飛来物がぶつかった場合の変形とかやってるやつを少し膨らませたような形で
1:10:53	補助何とかお金ですけど、ティアツーに
1:10:57	評価をしているっていいのかわかんないけど、何となく位置付けはわかりましたね結果とあまり意味がないものないような希望何となくわかりました。
1:11:05	あともう1点だけ確認なんですけど。
1:11:08	最後になるんですがPRが自分から最後になるんですけど、7ページは書いてあって、防護構造の組み合わせ一覧というのがあって、ネット大体交番括弧ラビリンズ構造ありってやつが一定に変指示だというふうに書かれていて、前に補足資料に書いてあったやつだとなんか
1:11:25	突然ぼかんが豊か事例から入っているような形になってたかと思うんですけど、これ手の情報方向もネットか何というか下降か何かで支持しているというイメージでいいですか。
1:11:37	要員に高いですねと理解でいいです。資料としてはそこら辺がちょっとちゃんととも表現できていなかったのでもそこについては修正いたします。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:11:47	規制庁田尻ですなぜ全体的に示さも示していただければということでお願いします。あとそれちょっと最後おまけ確認せんですけど、1 ページに返信被ばくがいるんですけど、普通レットってネットか防護版で4 インチじゃないんですっけ。
1:12:03	評価上は1 ページに知事でやっているだけでしたっけ。
1:12:18	三菱重工サトウですねとわざわざこの辺指示は暴行番だけのことを言ってますんで、ネットの方は4 編の四辺の角で支持する形にますます用品千葉予定さそうですねわかりましたじゃございません。
1:12:34	そうですね、5 番だけです。
1:12:42	規制庁田尻です。ちなみに会合なんですけど、あの会合で何か概略山ほどパートに盛り込まれても何か説明長くなっている方にやってんだという形になりそうな気もするので、今日ヒアリングやって、多分資料を整理してますっていう状況変わらない気がするので、
1:12:59	そういった状況も言われるのであれば先に言っていただければ今後示してくれよっていうところをもうなんか辺り言って終わるような気もするので少なくとも現時点で資料が足りてないとは思っているんで、
1:13:12	開口が27 から27 の時点での状況とか今、
1:13:18	先ほどのスケジュールのところでは何か意識されました雰囲気が出てはいるんですけど。
1:13:22	何だったっけ、ちょっと検討中とかでも検討を完了しましたっていう感じだけになっちゃっているんで、こちらの竜巻の個別のところでもいいので、現状説明されるのであれば説明していただければと思います。
1:13:35	日本原燃ハラダです。承知いたしました。
1:13:41	規制庁たりでしょうか。お願いします。すいません。規制庁コサクですけど、ちょっと戻って、先ほどの2. に返信で云々なんですけど、あの会合資料の5-33 ページに全景が書いてあって、
1:13:57	この券面部分の統合言ったのに指示ってどういう状況で教えてもらいます。
1:14:20	少々お待ちください。
1:14:23	そう。
1:14:27	三菱重工阿部理解といたします。この下の絵にございますのですね期目底面の黄緑の部分です。
1:14:35	けれども俺のちょうど今この診療でいくと南北方向にかかっている有井にちょっとわかっているような形になっておりましているんで、その南北方向の辺りに一番鋭意西側とそこから一般入った東側の。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:14:52	その辺りにちょうどわかっているような形で設置バスのレバーそれで燃取りという形で御説明しております。以上です。
1:15:05	規制庁コサクです。わかりました。北に四辺指示しないのは何ですか。
1:15:13	それで改めて中古ハラダでる回答いたします。ここがですねちよつとこのちよつとこの絵と東西方向に出て流れている梁がちよつと斜めにちよつとついている志賀港のほうの始めてなメキっております、
1:15:31	ちよつと4メートル、よりももうこの鉄塔なんか高校のパリにかけるといいう加工形式を採用したということでございます。
1:15:48	規制庁、古作です。わかりました、ちなみに左の部分の
1:15:54	下の西面のところの
1:15:56	を置いた
1:15:58	はどうなりますか。
1:16:03	IPC壊れてる回答いたします。ここに移管してムラノと同じ考え方を改良してございまして、ちょうど医薬延長面ですね止めのほうの黄緑の部分は、こちらも南北方向に流れてる有井にたりしても
1:16:20	かけていたの。これに対しかけていくような非常になります。
1:16:26	今度壁面で何手前の壁面の方を上下の応答あり、先ほどご質問ありました山下側にちよつと学校の縛りが入っております、真上とした支えるような形で防護板を設置するような形としてございます。
1:16:50	規制庁の古作です。わかりました。今後補足説明資料なり健保空襲書類切ったところでそういった関係を明確にしていただければと思います。
1:17:05	ターネットケース承知しました。
1:17:18	規制庁田尻Sが竜巻全体としてほかに何かある方おられますかの形状が懸念がもう
1:17:27	規制庁コサクですけど、ちよつとさっきに戻して申し訳ないんですけど、補助いたの。
1:17:36	目的みたいなどころなんですけど、向性枠の代替という意味合いと先ほど言った
1:17:43	やはり程度がのためってということと、一体どっちなんだってということなんですけど。
1:17:51	構成はこの代替って意味。
1:17:55	だというと、1点ちよつと気になるのは、
1:18:01	設計飛来物が向性枠のところ飛んでくると。
1:18:08	ということ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:18:10	これについての対応で構成ワーク自体は標高ない地区だったりするので、他の評価に含まれて相ってということだったと思うんですけど、今回むき出しになることもあった。
1:18:24	で、
1:18:28	内張りの場合は、この下の跡いくってということもあるので、
1:18:33	一応、板厚が他の構成で、
1:18:38	5番と同じだっていうこともあってあんまり気にしなくてもいいような気がするんですが、一方で、LS-DYNAに対する評価過程等のかってということも若干ありつつ、まあ評価は何らかできるだろうと思うんですけど、外張りの/E、
1:18:56	はワイヤーに直接当たるような気がするんですがその場合はどう考えればいいですか。
1:19:17	三菱重工サトウですね当行ぞですね等周辺は違約金飛んできたものについては先に周りの学校に当たってしまいますので、ワイヤーが直接開いて、あと想定飛来物。
1:19:32	にあたっては、ワイヤが切れるみたいなことは考える必要がないという設計になっていう違う違うわけですよ。少々お待ちください。
1:19:43	これは八百屋がこういうワイヤ規約とか質疑のないことを背景にした金額に当たるということだけですいません。失礼しました。
1:19:56	規制庁コサクですけれども、学校の上に設置するんじゃないかなったでしょうか。
1:20:07	あ、すみません日本原燃のサカモリでございます。ワイヤーロープ上に当飛来物が落ちてきた場合ですねオフセット衝突の見解に一級電中研さんのものであるように、冒頭%飛来物回転方向の力が加わりますので、
1:20:25	ワイヤーロープ上で、おそらくコサクにツガネすると会見しているとネットにメインにあたる方向に飛来物か。
1:20:32	そこで切れる前に別途で受けとめるというふうに考えております。以上です。
1:20:41	規制庁コサクです。そういったところも含めて、
1:20:46	表現をして全体まとめていただければと思います。結果どういうふうに改定していくかっていったときに、一概に方ものか外側に傾くとか、外ばなればこうやって欲しいということだと思んですけど。
1:21:00	いずれにしても評価漏れのないようにということで対応いただければと思います。よろしく申し上げます。
1:21:11	日本原燃田中ですね了解しました。
1:21:23	規制庁田尻ですその他はないですか。最後にちなみになんですけど
1:21:29	てにをは特に言ってないんですけど、原燃として精査をいただきたいと思っていて、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:21:34	例えばイッキョク等、右下の3ページのところで、あのフローが書いてあって、なんかフローのNDAと何かそもそも具体例があってるかわかんないですけど、陣容開口部以下個店名と書いてあって、前面に事業が入ってくれた方がいろいろ思うところあったりするんで、何か意図されたいのは、
1:21:51	ラクタム分かれてさっきの話でVsがあったりがあったりというところでやられたりすると思うんですけど、何かごちゃごちゃといろんなことがくつついちゃってた何か意味がわからなくなっているような気もするので、言葉の精査とかは当然のことですけどしていただければと思います。
1:22:06	規制庁から他ないようであれば竜巻を終わりたいと思うんですが、
1:22:17	規制庁田尻ですけど、京都市圧力をこれで終わりでしたっけ。
1:22:24	日本原燃の久保でございます。説明項目は以上になります。
1:22:30	ちなみに会合資料って明日の何時頃届きましたっけ。
1:22:36	日本原燃の報告をここでございます。ちょっとですね資料外手を入れなきゃいけない。特に検査関係のところですね、時間を要するというので今担当をて一生懸命やっておりますが、
1:22:50	通常ですけどスカート見込みができたという意味で早目に教えていただけるとこっちもやりやすいところがありますので、ちなみにけっ月曜日とかの提出ってどうか、
1:23:01	何でしょうか。
1:23:05	来世紀超タジリですけど、基本は、三重県までやってませんでしたっけ。わかりながらちょっと事務的にどう今まで調整してるかっていうのがスズキ義務だとかこの場にいらなくて申し訳ないんですけど、
1:23:18	規制庁コサクですけど、
1:23:22	また連絡してください。それで事務的に調整しましょう。承知しました日本原燃のこれ組織しました。
1:23:34	はい、ほかに全体通して何かある方おられますか。
1:23:41	ないようですのでこれで本日のヒアリングは終わりたいと思います。ですので、ごめんなさい、かつキーの会合での説明者なんですけど、説明したというか、さらに同席者なんですけど、今日の三菱の方も来ていただいて、
1:23:59	大分その内容が効率よくわかったかなと思うんですが、
1:24:06	どこまで会合参加される。
1:24:10	予定ですか。
1:24:15	2番目の行でございます今の所原燃だけで対応しようと思っておりました。
1:24:26	が、
1:24:28	規制庁コサクですけど、できれば同じ体制でフルカワさんも含めてですね、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:24:35	出ていただいてないよう鉄筋に的確にお答えいただくように、
1:24:41	組んでいただいと。
1:24:44	技術としては助かるなって。
1:24:47	思いますけど以前者も設定者れたので、現在考えてということではあるんですけど、ご検討いただいて御連絡いただければと思います。よろしくお願ひします。
1:24:59	ハイネケンの鉤でございますしました。
1:25:06	規制庁田尻ですが、他ないようですのでこれでヒアリング終了したいと思ひます。お疲れ様でした。
1:25:13	ありがとうございます。
1:25:20	九州ですよ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。